

第2期中期目標	第2期中期計画	第2期業務実績・評価
前文 地方独立行政法人静岡県立病院機構（以下「県立病院機構」という。）は、平成21年度の法人設立以降、県立3病院（県立総合病院、県立こころの医療センター、県立こども病院）を運営し、他の医療機関では対応困難な高度・専門医療等を提供するとともに、公的医療機関への医師派遣を行うなど、本県の政策医療を担う重要な役割を果たし、地域医療の確保に貢献してきました。また、経営面においても、4年連続で経常収支が黒字となり、健全な病院運営が続いております。 しかしながら、急速に進む少子高齢化や医療技術の進歩、県民の医療に対する意識やニーズの変化など、医療を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。 このようなことから、平成26年度から始まる第2期中期目標期間においても、県立病院として、第1期中期目標で求められた高度・専門・特殊医療や救急・急性期医療等の分野における第一級の病院であり、かつ、地域医療を確保するための支援の中心的機能を果たすという基本的な役割や災害時医療の基幹的役割を継続し、更にその機能を強化して、県民の医療に対するニーズに応え、安全で質の高い医療を提供することが求められています。 この中期目標は、第2期中期目標期間における県立病院機構の業務運営の目標や方向性を示すものであり、本県の医療の確保や向上のため、県立病院機構が以下の項目に真摯に取り組み、目標が実現されることを強く求めるものであります。 1 「信頼と根拠に基づく最適な医療を安全に提供する」ことを診療の基本姿勢に据え、本県医療の規範となるべく医療の提供に努めること。 2 本県の地域医療を支える最後の砦たることを目指し、他の医療機関では対応困難な高度又は特殊な医療などの政策医療や不採算医療の提供に一層取り組むこと。 3 医師の育成及び確保に努めるとともに、地域医療を担う公的医療機関への医師派遣を行うこと。また、県との協働により、本県の医師確保対策に取り組むこと。 4 様々な領域において医療の質の向上を目指した先駆的な取組に挑戦し、成果を上げること。これらの成果を情報発信し、県民や他の医療機関と共有すること。	前文 地方独立行政法人静岡県立病院機構（以下「県立病院機構」という。）は、平成21年度の法人設立以来、高度・専門・特殊医療や救急・急性期医療等の分野において第一級の病院であること、地域医療を確保するための支援の中心的機能を果たすことを使命とし、本県の政策医療を担いながら県立病院機構職員一丸となって健全な業務運営に取り組んできました。 しかしながら、少子高齢化、疾病構造の変化や社会保障費の増大等、対応していく課題はますます増加しており、国は医療提供体制の改革を進めています。 平成26年度から始まる第2期中期計画期間においては、引き続き救急医療等を始めとした高度で専門的な医療の提供及び地域医療の支援に重点を置くとともに、医療技術の進歩を的確に取り入れ、県民の皆様の医療に対する期待に応えるべく、先進的な医療の提供に積極的に努めていきます。 県立病院機構は、下記の基本方針に従って中期計画を策定し、県から示された中期目標の達成に向けて職員が一致協力して取り組み、県民の皆様の信頼と安心を得る病院であり続けるとともに、本県の医療の確保と向上に貢献していきます。 1 科学的根拠に基づく最適な医療を安全に提供し、県民に信頼される「第一級の病院」として、本県医療の規範となる役割を果たす。 2 「地域医療支援の中心的機能」を果たすべく、高度・専門・特殊医療、救急・急性期医療等、他の医療機関では対応困難な医療や不採算医療など、県の医療政策に対し積極的に取り組む。 3 教育研修や臨床研究機能の充実強化、就労環境を向上することにより魅力ある病院づくりに努め、優秀な人材の確保と育成に最優先で取り組むとともに、県との協働による本県の医師確保対策に取り組む。 4 職員一人ひとりが医療の質の向上を目指し、先駆的な取組や業務の改革・改善に努めるとともに、その成果を情報発信し、県民や他の医療機関との共有を図る。	第1 総括評価 地方独立行政法人静岡県立病院機構（以下「機構」という。）は、第1期中期目標期間（平成21年度～25年度）において、県の政策医療を担う重要な役割を十分に果たし、地域医療の確保に貢献してきた。 第2期中期目標期間（平成26年度～30年度）においても、第1期における成果を持続させ、順調に運営している。医療面では県立病院としての使命を引き続き担い、特に、静岡県立総合病院（以下「総合病院」という。）における先端医学棟の開棟を筆頭に、ハイブリッド手術室等の先進的な医療施設の整備及び手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」や補助人工心臓等の医療機器の導入など、医療の質の更なる向上とのための体制づくりへの努力が引き続き認められる。また、経営面では施設基準の新規取得及び維持、高額薬品等の高度で先進的な医療の提供、経費の削減努力等により、3病院全てで第2期中期目標期間中毎年度黒字を達成し、中期目標で示した「5年間累計の経常収支比率100%以上」を達成した。今後も引き続き、地方独立行政法人としての現行の経営形態を継続し、県民が安心して暮らせるよう、安全で質の高い医療の提供と、安定した病院経営の維持の両立を期待する。 一方で、総合病院における先端医学棟に関しては、開棟に伴い医師、看護師といった医療従事者の人員確保を実現したことによる人件費の増加や多額の設備投資に伴う減価償却費等の増加が見受けられており、今後経営状況に及ぼす影響を注視していく必要がある。 また、総合病院の先端医学棟内に、臨床研究の拠点となるリサーチサポートセンターが設置されたことで、研究体制の強化が図られた。乳幼児期の難聴等について研究するきこえとことばのセンターも設置されたことから、今後の医療水準の向上と、魅力的な環境整備による医師確保への貢献が期待される。県が推進する社会健康医学の研究においても、リサーチサポートセンターが県民の健康寿命の延伸に資する研究に協力していくことを期待する。 人口減少や高齢化が急速に進行する中、今後の長期的な医療需要の変化を見据え、地域の医療機関との機能分化及び連携に基づく医療提供体制を構築するとともに、持続可能な経営を確保することが求められる。

第2期中期目標	第2期中期計画	第2期業務実績・評価																																																																																																																																																																																																							
第1 中期目標の期間 平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間とする。	第1 中期計画の期間 平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間とする。	第2 項目別評価																																																																																																																																																																																																							
第2 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 県立病院機構は、定款で定める業務について、その質の向上に取り組むとともに、多様化する県民の医療ニーズへの対応に努めること。また、その成果を県民や他の医療機関と共有できるよう、情報発信すること。	第2 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 県民の医療ニーズに的確に対応していくため、県立病院にふさわしい優れた人材の確保及び育成に重点的に取り組む。 また、県内医療水準の向上を目指し、地域医療支援の中心的機能を果たすため、人材、技術、施設、情報など県立病院が有する医療資源の地域への開放や成果の情報発信を引き続き推進する。	I 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 1 医療の提供 機構の3病院は、他の医療機関との病病連携や病診連携のもと、他の医療機関では対応困難な高度・専門・特殊医療を担っており、地域医療支援病院の承認基準を大きく上回る紹介率・逆紹介率や高い病床利用率を維持し、平均在院日数も短縮が図られている。入院患者数は平成26年度から平成30年度まで各年度計画値を下回った。外来患者数については平成26年度から平成28年度は各年度計画値を上回っているが、平成29年度は総合病院における立体駐車場工事の影響により、年度計画値を下回った。平成30年度は立体駐車場が供用開始したことを受け、年度計画値を上回った。院内駐車場の収容台数が244台増加し、周辺道路で頻繁に発生していた渋滞が解消され、来院者の利便性の向上にも繋がっている。また、患者満足度調査を毎年度実施し、集計結果を検討した上で患者サービスの向上につながる改善策が講じられている。 平成27年度から建設を開始した総合病院の先端医学棟は、平成29年7月に竣工し同年9月から本格運用を開始した。MRI・CT・血管造影の3種類のハイブリッド手術室など22室の手術室や、最新鋭の放射線治療機器に対応可能な治療室4室、医療従事者の資質向上のためのメディカルスキルアップセンターや臨床研究の拠点となるリサーチサポートセンター等を整備し、医療機能及び研修・研究機能が大幅に拡充された。また、先端医学棟に移設した手術室等の跡地を利用し、本館リニューアル工事の一部として産婦人科病棟の改修工事を行い、平成30年12月から運用を開始した。静岡県立こども病院（以下「こども病院」という。）においても、診療需要の増加に対応するため、新たな外来棟を建設し、平成27年3月から診療を開始している。																																																																																																																																																																																																							
1 医療の提供 医療機関として求められる基本的な診療理念や県立病院が担う医療を明確にし、他の医療機関との機能分担や連携のもと、医療の質の向上に努め、患者や家族、地域から信頼される医療を提供すること。	1 医療の提供 県立病院機構の全職員は、県立病院が担う役割と責任を認識するとともに、医療機関に求められる基本的な診療理念を理解し、医療の提供に当たってはそれを実践する。	<table><tr><td colspan="2" rowspan="5"></td><td colspan="7">○延患者数 (単位:人)</td></tr><tr><td></td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td></tr><tr><td>入院</td><td>総合</td><td>214,813</td><td>212,105</td><td>211,068</td><td>223,709</td><td>232,585</td><td>233,305</td></tr><tr><td>こころ</td><td>54,456</td><td>54,735</td><td>53,620</td><td>56,906</td><td>55,144</td><td>57,217</td></tr><tr><td>こども</td><td>78,135</td><td>77,777</td><td>78,059</td><td>77,860</td><td>75,586</td><td>75,395</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>347,404</td><td>344,617</td><td>342,747</td><td>358,475</td><td>363,315</td><td>365,917</td></tr><tr><td rowspan="4">外来</td><td>総合</td><td>406,727</td><td>411,582</td><td>426,343</td><td>432,762</td><td>430,118</td><td>436,699</td></tr><tr><td>こころ</td><td>41,142</td><td>40,336</td><td>39,691</td><td>40,756</td><td>41,140</td><td>42,454</td></tr><tr><td>こども</td><td>101,302</td><td>101,770</td><td>103,282</td><td>104,666</td><td>105,763</td><td>110,185</td></tr><tr><td>計</td><td>549,171</td><td>553,688</td><td>569,316</td><td>578,184</td><td>577,021</td><td>589,338</td></tr></table> <table><tr><td colspan="2" rowspan="5"></td><td colspan="5">○参考:1日平均患者数(全国) (単位:人)</td></tr><tr><td></td><td>H20</td><td>H23</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td></tr><tr><td>在院</td><td>690,392</td><td>686,705</td><td>669,741</td><td>670,032</td><td>676,775</td></tr><tr><td>外来</td><td>1,377,346</td><td>1,344,579</td><td>1,315,066</td><td>1,309,018</td><td>1,288,024</td></tr><tr><td colspan="6">※厚生労働省「病院報告」(平成28年度)</td></tr></table> <table><tr><td colspan="2" rowspan="5"></td><td colspan="6">○平均在院日数 (単位:日)</td></tr><tr><td></td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td></tr><tr><td>総合</td><td>12.3</td><td>13.1</td><td>11.4</td><td>11.6</td><td>11.8</td><td>11.8</td></tr><tr><td>こころ</td><td>108.2</td><td>108.1</td><td>112.3</td><td>101.0</td><td>108.5</td><td>111.2</td></tr><tr><td>こども</td><td>11.2</td><td>12.1</td><td>11.5</td><td>10.9</td><td>10.4</td><td>10.4</td></tr></table> * 総合、こどもは一般病床の平均在院日数 * こころは医療観察法病床を除く <table><tr><td colspan="2" rowspan="5"></td><td colspan="6">○病床利用率 (単位:%)</td></tr><tr><td></td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td></tr><tr><td>総合</td><td>91.4</td><td>90.4</td><td>90.3</td><td>90.4</td><td>93.5</td><td>93.9</td></tr><tr><td>こころ</td><td>82.9</td><td>83.3</td><td>83.9</td><td>90.6</td><td>87.8</td><td>91.1</td></tr><tr><td>こども</td><td>76.7</td><td>79.8</td><td>78.7</td><td>78.7</td><td>76.4</td><td>76.2</td></tr></table> * 総合、こどもは一般病床の利用率 <table><tr><td colspan="2" rowspan="7"></td><td colspan="2">○平均在院日数・病床利用率 (単位:日・%)</td></tr><tr><td>平均在院日数</td><td>病床利用率</td></tr><tr><td>一般病床(全国)</td><td>16.2</td><td>75.9</td></tr><tr><td>一般病床(静岡県)</td><td>15.3</td><td>74.4</td></tr><tr><td>精神病床(全国)</td><td>267.7</td><td>86.1</td></tr><tr><td>精神病床(静岡県)</td><td>257.2</td><td>82.3</td></tr><tr><td>小児専門病院(全国)</td><td>12.3</td><td>73.3</td></tr></table> ※厚生労働省「病院報告(平成29年度調査集計)」 ※日本小児総合医療施設協議会「小児総合医療施設医療機能調査票(平成29年度調査集計)」			○延患者数 (単位:人)								H25	H26	H27	H28	H29	H30	入院	総合	214,813	212,105	211,068	223,709	232,585	233,305	こころ	54,456	54,735	53,620	56,906	55,144	57,217	こども	78,135	77,777	78,059	77,860	75,586	75,395		計	347,404	344,617	342,747	358,475	363,315	365,917	外来	総合	406,727	411,582	426,343	432,762	430,118	436,699	こころ	41,142	40,336	39,691	40,756	41,140	42,454	こども	101,302	101,770	103,282	104,666	105,763	110,185	計	549,171	553,688	569,316	578,184	577,021	589,338			○参考:1日平均患者数(全国) (単位:人)						H20	H23	H26	H27	H28	在院	690,392	686,705	669,741	670,032	676,775	外来	1,377,346	1,344,579	1,315,066	1,309,018	1,288,024	※厚生労働省「病院報告」(平成28年度)								○平均在院日数 (単位:日)							H25	H26	H27	H28	H29	H30	総合	12.3	13.1	11.4	11.6	11.8	11.8	こころ	108.2	108.1	112.3	101.0	108.5	111.2	こども	11.2	12.1	11.5	10.9	10.4	10.4			○病床利用率 (単位:%)							H25	H26	H27	H28	H29	H30	総合	91.4	90.4	90.3	90.4	93.5	93.9	こころ	82.9	83.3	83.9	90.6	87.8	91.1	こども	76.7	79.8	78.7	78.7	76.4	76.2			○平均在院日数・病床利用率 (単位:日・%)		平均在院日数	病床利用率	一般病床(全国)	16.2	75.9	一般病床(静岡県)	15.3	74.4	精神病床(全国)	267.7	86.1	精神病床(静岡県)	257.2	82.3	小児専門病院(全国)	12.3	73.3
		○延患者数 (単位:人)																																																																																																																																																																																																							
					H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																															
		入院			総合	214,813	212,105	211,068	223,709	232,585	233,305																																																																																																																																																																																														
		こころ			54,456	54,735	53,620	56,906	55,144	57,217																																																																																																																																																																																															
		こども	78,135	77,777	78,059	77,860	75,586	75,395																																																																																																																																																																																																	
	計	347,404	344,617	342,747	358,475	363,315	365,917																																																																																																																																																																																																		
外来	総合	406,727	411,582	426,343	432,762	430,118	436,699																																																																																																																																																																																																		
	こころ	41,142	40,336	39,691	40,756	41,140	42,454																																																																																																																																																																																																		
	こども	101,302	101,770	103,282	104,666	105,763	110,185																																																																																																																																																																																																		
	計	549,171	553,688	569,316	578,184	577,021	589,338																																																																																																																																																																																																		
		○参考:1日平均患者数(全国) (単位:人)																																																																																																																																																																																																							
			H20	H23	H26	H27	H28																																																																																																																																																																																																		
		在院	690,392	686,705	669,741	670,032	676,775																																																																																																																																																																																																		
		外来	1,377,346	1,344,579	1,315,066	1,309,018	1,288,024																																																																																																																																																																																																		
		※厚生労働省「病院報告」(平成28年度)																																																																																																																																																																																																							
		○平均在院日数 (単位:日)																																																																																																																																																																																																							
			H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																	
		総合	12.3	13.1	11.4	11.6	11.8	11.8																																																																																																																																																																																																	
		こころ	108.2	108.1	112.3	101.0	108.5	111.2																																																																																																																																																																																																	
		こども	11.2	12.1	11.5	10.9	10.4	10.4																																																																																																																																																																																																	
		○病床利用率 (単位:%)																																																																																																																																																																																																							
			H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																	
		総合	91.4	90.4	90.3	90.4	93.5	93.9																																																																																																																																																																																																	
		こころ	82.9	83.3	83.9	90.6	87.8	91.1																																																																																																																																																																																																	
		こども	76.7	79.8	78.7	78.7	76.4	76.2																																																																																																																																																																																																	
		○平均在院日数・病床利用率 (単位:日・%)																																																																																																																																																																																																							
		平均在院日数	病床利用率																																																																																																																																																																																																						
		一般病床(全国)	16.2	75.9																																																																																																																																																																																																					
		一般病床(静岡県)	15.3	74.4																																																																																																																																																																																																					
		精神病床(全国)	267.7	86.1																																																																																																																																																																																																					
		精神病床(静岡県)	257.2	82.3																																																																																																																																																																																																					
		小児専門病院(全国)	12.3	73.3																																																																																																																																																																																																					

第2期中期目標		第2期中期計画		第2期業務実績・評価																																																																			
(1) 基本的な診療理念 診療に当たっては、患者が最良の治療効果を得られるよう、患者との信頼関係の構築に努め、科学的根拠に基づく最適な医療を患者への十分な説明と同意のもとに安全に提供すること。		(1) 基本的な診療理念 診療に当たっては、患者自らが選択し納得できるよう、患者への十分な説明など、患者との信頼関係の構築に努めるとともに、科学的根拠に基づく医療を安全に提供するため、医療技術の向上、チーム医療の推進、医療安全対策の充実などに取り組む。		(1) 基本的な診療理念 患者満足度調査を毎年度実施し、集計結果を検討した上で意見を基に改善策が講じられており、患者サービスの向上が図られている。 セカンドオピニオンについても、他医療機関からの紹介及び他医療機関への紹介ともに件数は堅調に伸びており、患者からの求めに対応しているといえる。																																																																			
(2) 県立病院が担う役割 県内医療機関の中核病院として地域連携に努め、他の医療機関では対応困難な高度又は特殊な医療など、県の保健医療施策として求められている医療を誠実に提供すること。また、医療技術の進展等に対応し、高度・専門医療等の更なる充実・強化に努めること。		(2) 県立病院が担う役割 県立病院が担う高度・専門・特殊医療が確実に提供できるよう、地域の医療機関との相互連携や機能分担を進める。併せて、情報通信技術を活用した医療連携や疾患ごとの地域連携ネットワークづくりを進める。また、先進的技術・治療法の導入についても積極的に取り組む。		(2) 県立病院が担う役割 3病院は病病連携や病診連携のもと、他の医療機関では対応困難な高度・専門・特殊医療を担っている。 総合病院及びこども病院は、かかりつけ医など地域医療を支援する地域医療支援病院であり、地域の医療機関との連携の高さを示す患者の紹介率は、地域医療支援病院の承認基準を大きく上回るとともに、県内の他の地域医療支援病院の平均と比べても高い水準にある。こども病院は重篤な患者が多く、逆紹介せずに継続して診療を続ける患者が多いため、逆紹介率が低くなっているが、地域の医療機関との連携に努めている。 こころの医療センターにおいても、他の医療機関では対応が困難な患者を受け入れ、また継続して診療を続ける患者が多いため、逆紹介率が伸びにくい事情があるが、精神科患者の地域移行を進めるためにも、引き続き地域の医療機関との連携を強化する必要がある。																																																																			
(3) 県立病院が重点的に取り組む医療 県立総合病院においては、3大疾患（がん、脳血管疾患、心疾患）を中心に高度・専門医療や急性期医療等を提供するほか、救命救急センターにおいては、広域的な救急医療への対応を図るとともに、広範囲熱傷等の特殊疾病患者に対する高度な救命医療を提供する高度救命救急センターの指定を目指し、救急医療体制の充実・強化を図ること。 県立こころの医療センターにおいては、精神科救急・急性期医療の提供や他の医療機関では対応困難な治療の実施及び司法精神医療の充実を図ること。 県立こども病院においては、小児重症心疾患患者やハイリスク胎児・妊婦、新生児に対する高度・先進的医療の提供や小児がん拠点病院としての機能強化、高度な小児救急医療の充実及び児童精神分野の医療の充実を図るなど、小児全般の高度医療を推進すること。		(3) 県立病院が重点的に取り組む医療 県が掲げる7疾病5事業を念頭に、各県立病院が専門性を活かしつつ、県立病院間や地域の医療機関との連携を強化して、病態に即した的確な医療を提供する。特に、全国的な課題とされている救急医療や急性期医療の充実に重点的に取り組む。 ア 循環器疾患・がん疾患については、小児は県立こども病院が、成人は県立総合病院がそれぞれ県内の中核病院の機能を果たしていく。 イ 周産期医療における産科合併症及び脳卒中等産科以外の疾患による合併症や精神科患者の身体合併症などについては、各県立病院が連携して取り組む。 ウ 結核指定医療機関、エイズ拠点病院及び難病医療協力病院等として感染症医療や難病医療に着実に取り組む。 エ 先進的医療である移植医療に取り組む。 オ リハビリテーションや相談援助の体制を充実し、患者の社会復帰、生活支援、就学・就労につながる支援等に取り組む。 カ 遺伝子解析・診断を活用した疾患の予防、治療及び相談支援に取り組む。 キ 認知症については、鑑別診断や周辺症状と身体合併に対する急性期治療、専門医療相談等の実施に取り組む。また、発達障害については、鑑別診断や治療を実施するとともに、地域の保健福祉関係者への助言等の医学的支援や、医療従事者や教育関係者に対する研修の実施に取り組む。 ク 高度・専門・特殊医療を県民に提供する第一級の病院であり続けるために、低侵襲治療や高度な治療への対応の強化（ハイブリッド手術室の整備、ロボット支援手術・放射線治療等の拡充）など、医療を取り巻く環境変化に応じて、先進的な施設及び機器等の充実に取り組む。 ケ 各県立病院は医療の提供に当たり、次のとおり重点的に取り組む。		(3) 県立病院が重点的に取り組む医療 第2期中期目標期間を通して、高度・専門・特殊医療が提供可能な体制を維持し、職員数の増加や施設の整備により、体制強化が図られた。 診療報酬改定の際に示される新たな施設基準については、速やかに取得することがより質の高い医療の提供に繋がるとともに、高い診療報酬を得ることとなるため、改正に応じて弾力的な医療従事者の確保等、迅速な対応をとった結果、3病院ともに診療報酬の改定がなされた年度の新規施設基準取得件数が増加している。さらに、ダ・ヴィンチの導入や、ハイブリッド手術室の整備といった医療内容の高度化、抗がん剤等の高額薬剤の使用により、総合病院においては患者単価が第2期中期目標期間を通して増加している。遺伝子診断については、平成27年4月に総合病院に遺伝診療科が開設され、遺伝子カウンセリングが実施されている。こども病院には遺伝染色体科を担当する医師がおり、患者の要望に応じている。 また、状況に応じた弾力的な採用試験の実施や、看護師修学資金の貸与制度等が功を奏し、第2期中期目標期間を通して医療従事者の確保が進んだ。特に、総合病院の先端医学棟の開棟に合わせ、医師・看護師数が増加し、医療の提供体制が整えられている。 さらに、アソシエイトという職員区分を創設し平成28年度から採用を開始しており、有期職員を正規雇用へ登用する仕組みを設けることで、優秀な人材の確保が進められている。 認知症や発達障害への対応のほか、小児慢性特定疾患等における移行期医療など、3病院がそれぞれの特性を生かして相互に連携を図ることが求められる。																																																																			
				○患者満足度調査 (単位:%) <table><tr><th></th><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td rowspan="2">総合</td><td>入院</td><td>96.4</td><td>95.8</td><td>95.6</td><td>97.8</td><td>98.2</td><td>98.9</td></tr><tr><td>外来</td><td>91.9</td><td>88.2</td><td>89.6</td><td>93.2</td><td>94.0</td><td>94.3</td></tr><tr><td>こころ</td><td>外来</td><td>88.8</td><td>88.2</td><td>89.8</td><td>88.5</td><td>94.4</td><td>91.0</td></tr><tr><td rowspan="2">こども</td><td>入院</td><td>92.5</td><td>91.3</td><td>91.9</td><td>98.4</td><td>97.5</td><td>96.1</td></tr><tr><td>外来</td><td>89.4</td><td>91.2</td><td>90.9</td><td>98.1</td><td>99.3</td><td>98.9</td></tr></table>				H25	H26	H27	H28	H29	H30	総合	入院	96.4	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9	外来	91.9	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3	こころ	外来	88.8	88.2	89.8	88.5	94.4	91.0	こども	入院	92.5	91.3	91.9	98.4	97.5	96.1	外来	89.4	91.2	90.9	98.1	99.3	98.9																				
		H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																
総合	入院	96.4	95.8	95.6	97.8	98.2	98.9																																																																
	外来	91.9	88.2	89.6	93.2	94.0	94.3																																																																
こころ	外来	88.8	88.2	89.8	88.5	94.4	91.0																																																																
こども	入院	92.5	91.3	91.9	98.4	97.5	96.1																																																																
	外来	89.4	91.2	90.9	98.1	99.3	98.9																																																																
				○紹介率 (単位:%) <table><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>総合</td><td>82.1</td><td>85.0</td><td>89.1</td><td>89.0</td><td>90.6</td><td>92.7</td></tr><tr><td>こころ</td><td>49.6</td><td>57.9</td><td>56.2</td><td>55.0</td><td>56.3</td><td>51.0</td></tr><tr><td>こども</td><td>94.8</td><td>91.8</td><td>93.0</td><td>94.7</td><td>94.1</td><td>92.6</td></tr></table> ○逆紹介率 (単位:%) <table><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>総合</td><td>106.7</td><td>127.5</td><td>134.3</td><td>161.5</td><td>175.5</td><td>171.3</td></tr><tr><td>こころ</td><td>29.8</td><td>27.4</td><td>30.8</td><td>29.6</td><td>28.6</td><td>37.0</td></tr><tr><td>こども</td><td>49.9</td><td>53.2</td><td>52.0</td><td>52.5</td><td>46.5</td><td>43.7</td></tr></table> ○県内の地域医療支援病院(21病院)平均(H29) 紹介率 73.3%、逆紹介率 83.9% ・総合…紹介率2位、逆紹介率1位 ・こども…紹介率1位、逆紹介率22位			H25	H26	H27	H28	H29	H30	総合	82.1	85.0	89.1	89.0	90.6	92.7	こころ	49.6	57.9	56.2	55.0	56.3	51.0	こども	94.8	91.8	93.0	94.7	94.1	92.6		H25	H26	H27	H28	H29	H30	総合	106.7	127.5	134.3	161.5	175.5	171.3	こころ	29.8	27.4	30.8	29.6	28.6	37.0	こども	49.9	53.2	52.0	52.5	46.5	43.7										
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																	
総合	82.1	85.0	89.1	89.0	90.6	92.7																																																																	
こころ	49.6	57.9	56.2	55.0	56.3	51.0																																																																	
こども	94.8	91.8	93.0	94.7	94.1	92.6																																																																	
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																	
総合	106.7	127.5	134.3	161.5	175.5	171.3																																																																	
こころ	29.8	27.4	30.8	29.6	28.6	37.0																																																																	
こども	49.9	53.2	52.0	52.5	46.5	43.7																																																																	
				○新規施設基準取得数 (単位:件) <table><tr><th></th><th colspan="2">H26</th><th colspan="2">H27</th><th colspan="2">H28</th><th colspan="2">H29</th><th colspan="2">H30.4</th></tr><tr><th></th><th>新規</th><th>ランクアップ</th><th>新規</th><th>ランクアップ</th><th>新規</th><th>ランクアップ</th><th>新規</th><th>ランクアップ</th><th>新規</th><th>ランクアップ</th></tr><tr><td>総合</td><td>16</td><td>5</td><td>4</td><td>2</td><td>13</td><td>2</td><td>7</td><td>2</td><td>34</td><td>0</td></tr><tr><td>こころ</td><td>2</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>3</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>こども</td><td>8</td><td>1</td><td>2</td><td>0</td><td>9</td><td>0</td><td>6</td><td>0</td><td>14</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>26</td><td>6</td><td>8</td><td>2</td><td>25</td><td>2</td><td>14</td><td>2</td><td>49</td><td>0</td></tr></table> ※H26, 28, 30に診療報酬の改定を実施			H26		H27		H28		H29		H30.4			新規	ランクアップ	新規	ランクアップ	新規	ランクアップ	新規	ランクアップ	新規	ランクアップ	総合	16	5	4	2	13	2	7	2	34	0	こころ	2	0	2	0	3	0	1	0	1	0	こども	8	1	2	0	9	0	6	0	14	0	計	26	6	8	2	25	2	14	2	49	0
	H26		H27		H28		H29		H30.4																																																														
	新規	ランクアップ	新規	ランクアップ	新規	ランクアップ	新規	ランクアップ	新規	ランクアップ																																																													
総合	16	5	4	2	13	2	7	2	34	0																																																													
こころ	2	0	2	0	3	0	1	0	1	0																																																													
こども	8	1	2	0	9	0	6	0	14	0																																																													
計	26	6	8	2	25	2	14	2	49	0																																																													
				○患者単価 (単位:円) <table><tr><th></th><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td rowspan="4">入院</td><td>総合</td><td>63,725</td><td>69,681</td><td>73,848</td><td>74,542</td><td>76,575</td><td>78,814</td></tr><tr><td>こころ</td><td>24,365</td><td>25,009</td><td>24,101</td><td>25,507</td><td>25,137</td><td>25,101</td></tr><tr><td>こども</td><td>93,152</td><td>88,915</td><td>88,371</td><td>91,067</td><td>92,256</td><td>96,444</td></tr><tr><td>計</td><td>64,174</td><td>66,927</td><td>69,373</td><td>70,347</td><td>72,030</td><td>74,048</td></tr><tr><td rowspan="5">外来</td><td>総合</td><td>16,870</td><td>17,378</td><td>18,547</td><td>19,058</td><td>19,875</td><td>20,583</td></tr><tr><td>こころ</td><td>6,061</td><td>6,001</td><td>6,010</td><td>5,990</td><td>6,149</td><td>6,371</td></tr><tr><td>こども</td><td>14,684</td><td>15,633</td><td>14,160</td><td>14,184</td><td>13,627</td><td>14,038</td></tr><tr><td>計</td><td>15,657</td><td>16,228</td><td>16,877</td><td>17,255</td><td>17,751</td><td>18,335</td></tr></table>				H25	H26	H27	H28	H29	H30	入院	総合	63,725	69,681	73,848	74,542	76,575	78,814	こころ	24,365	25,009	24,101	25,507	25,137	25,101	こども	93,152	88,915	88,371	91,067	92,256	96,444	計	64,174	66,927	69,373	70,347	72,030	74,048	外来	総合	16,870	17,378	18,547	19,058	19,875	20,583	こころ	6,061	6,001	6,010	5,990	6,149	6,371	こども	14,684	15,633	14,160	14,184	13,627	14,038	計	15,657	16,228	16,877	17,255	17,751	18,335
		H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																
入院	総合	63,725	69,681	73,848	74,542	76,575	78,814																																																																
	こころ	24,365	25,009	24,101	25,507	25,137	25,101																																																																
	こども	93,152	88,915	88,371	91,067	92,256	96,444																																																																
	計	64,174	66,927	69,373	70,347	72,030	74,048																																																																
外来	総合	16,870	17,378	18,547	19,058	19,875	20,583																																																																
	こころ	6,061	6,001	6,010	5,990	6,149	6,371																																																																
	こども	14,684	15,633	14,160	14,184	13,627	14,038																																																																
	計	15,657	16,228	16,877	17,255	17,751	18,335																																																																
					○職員数の推移(4月1日現在) (単位:人) <table><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>医師(正規)</td><td>228</td><td>235</td><td>245</td><td>250</td><td>264</td><td>273</td></tr><tr><td>医師(有期)</td><td>131</td><td>138</td><td>144</td><td>149</td><td>144</td><td>149</td></tr><tr><td>看護師</td><td>1,179</td><td>1,221</td><td>1,251</td><td>1,317</td><td>1,370</td><td>1,370</td></tr><tr><td>医療技術者</td><td>289</td><td>304</td><td>327</td><td>320</td><td>315</td><td>319</td></tr><tr><td>事務</td><td>105</td><td>109</td><td>118</td><td>119</td><td>118</td><td>125</td></tr><tr><td>合計</td><td>1,932</td><td>2,007</td><td>2,085</td><td>2,155</td><td>2,211</td><td>2,236</td></tr></table>			H25	H26	H27	H28	H29	H30	医師(正規)	228	235	245	250	264	273	医師(有期)	131	138	144	149	144	149	看護師	1,179	1,221	1,251	1,317	1,370	1,370	医療技術者	289	304	327	320	315	319	事務	105	109	118	119	118	125	合計	1,932	2,007	2,085	2,155	2,211	2,236																
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																	
医師(正規)	228	235	245	250	264	273																																																																	
医師(有期)	131	138	144	149	144	149																																																																	
看護師	1,179	1,221	1,251	1,317	1,370	1,370																																																																	
医療技術者	289	304	327	320	315	319																																																																	
事務	105	109	118	119	118	125																																																																	
合計	1,932	2,007	2,085	2,155	2,211	2,236																																																																	
				○アソシエイト採用実績 (単位:人) <table><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>看護師</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>5</td><td>1</td><td>-</td></tr><tr><td>事務</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>コメディカル</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>計</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>7</td><td>6</td><td>6</td></tr></table>			H25	H26	H27	H28	H29	H30	看護師	-	-	-	5	1	-	事務	-	-	-	2	2	2	コメディカル	-	-	-	-	3	4	計	-	-	-	7	6	6																															
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																	
看護師	-	-	-	5	1	-																																																																	
事務	-	-	-	2	2	2																																																																	
コメディカル	-	-	-	-	3	4																																																																	
計	-	-	-	7	6	6																																																																	

第2期中期目標	第2期中期計画	第2期業務実績・評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
さらに、県立3病院は、結核、エイズ、新型インフルエンザ等の感染症医療や難病医療、移植医療等を提供するとともに、精神科患者の身体合併症、周産期医療における産科合併症以外の合併症への対応など、一病院では対応が困難な分野においては、県立3病院のそれぞれの特性を活かし、相互に連携を取り、適切な対応を図ること。 また、患者の在宅への移行が順調に進むよう、地域の医療機関等との連携を図り、相談支援体制の充実や退院後のフォローアップの実施に努めること。 その他、認知症や発達障害への対応など新たな課題に取り組むとともに、今後の疾病構造や県民の医療ニーズの変化等に対応し、県が求める政策医療に協力すること。 また、医療施設や機器の整備については計画的に実施するとともに、県民の医療ニーズの変化や医療技術の進展に応じ、機動的な対応を行うこと。	(ア) 県立総合病院 ・急性心筋梗塞、脳卒中等の循環器疾患において、24時間を通して高度な専門的治療を提供する。加えて、生活習慣病としての危険因子を管理するため、地域の医療機関等との連携を強化する。 ・がん患者に対し、地域がん診療連携拠点病院として、最新・最良の診断、ロボット支援手術などの先進的手術及び化学療法、放射線治療を組み合わせた高度な集学的治療や予防医療を提供する体制を整備するとともに、地域の医療機関等と連携した緩和ケアや終末期医療を提供していく。 ・救命救急センターとして一層の充実を図るとともに、広範囲熱傷等の特殊疾病患者に対応するため、高度救命救急センターを目指した整備を図る	ア 総合病院 (ア) 総括 県内医療機関の中核病院として、がん・循環器分野における高度・専門医療や救急医療において高水準の医療を提供し、大学病院本院に準じた診療機能を持つ病院であるDPCの特定病院群に指定されている。さらに、全国のDPCの特定病院群155病院の中でも、機能評価係数Ⅱが全国45位に位置しており、県内では3位である。(平成30年4月1日時点)このことは、総合病院が技術力や医療の質の高さはもとより、地域医療への貢献度などが総合的に評価された結果であるといえる。 先端医学棟の稼動に伴い、平成30年度の手術件数は9,327件と平成25年度の約1.3倍となり、全身麻酔下で行う高度な手術が増加している。手術待ちの状況もほぼ解消されている。 引き続き、先端医学棟設備の有効活用により見込まれる高度な手術・治療等の増加や外来化学療法センターの院内移転改修により見込まれる利用者数の増加への対応、また、救急科医師の充足や負担軽減に向けて、必要な医師を確保し、診療体制を充実させることが求められる。 (イ) 循環器疾患医療 循環器病センターのCCUは24時間体制で運用され、高い稼働率で治療が行われている。平成26年10月に稼働を開始したハイブリッド手術室でのステントグラフト治療や、施設基準を取得し平成27年から実施されている経カテーテル大動脈弁置換術など、患者に負担の少ない低侵襲で先進的な治療を提供し、件数も増加している。さらに、平成29年9月に開棟した先端医学棟には、MRI・CT・血管造影の3種類のハイブリッド手術室が整備され、医療提供体制の拡充が図られている。 (ロ) がん医療 平成25年12月にダ・ヴィンチを導入し、前立腺がん、子宮頸がん、膀胱がん、大腸がんに対応し、平成30年4月には胃がん、直腸がんへの保険診療を開始するなど順次領域が拡大されている。また、平成29年9月に開棟した先端医学棟には大型の放射線治療室4室やダ・ヴィンチを追加整備し、麻酔科医も増員されたことで、低侵襲かつ高精度な診療体制が大幅に拡充された。がん手術件数は、先端医学棟の開棟後、大幅に増加しており、平成30年度は3,217件と平成25年度の約1.7倍となり、県内のがん手術症例が集約化している状況にある。内視鏡検査や処置の件数も増加しており、オブジーボを使用した先進的な化学療法にも積極的に取り組んでいる 平成30年3月に、国のがんゲノム医療連携病院に指定されており、遺伝子検査の実施など、今後進展が期待される遺伝子診療への貢献が期待される。 がん相談支援センターへの相談件数は平成25年度の2,457件から第2期中期目標期間中平均で4,341件と1.8倍程度に増加しており、平成28年度からがん化学療法や乳がんの認定看護師、がん看護専門看護師が対応するなど体制が強化されている。 (エ) 高度救命救急センター 平成25年7月から救命救急センターが稼働を始め、平成27年3月には高度救命救急センターの指定を受けた。これにより、広範囲熱傷などの重篤な救急患者の受入れが可能となった。 また、平成26年6月にドクターカーを導入し、救命スタッフが現場に赴いて対応することで救命率の向上に努めている。なお、当番日における救急搬送の受入率は平均して95%を超えており、患者を受け入れる体制が整っているといえる。 平成25年度の救急科5人体制から、平成30年度は9人体制と強化されているが、医師の負担軽減を考慮すると、救急科医師はまだ充足状態ではない。救急当直体制を見直すなど工夫して対応しているが、引き続き医師確保にも努めていくことが求められる。 厚生労働省が実施する「救命救急センターの充実段階評価」ではA評価を継続して取得しており評価されている。 <table><tr><th colspan="3">ODPC病院数(2018)</th></tr><tr><th>群</th><th>説明</th><th>病院数</th></tr><tr><td>大学病院本院群</td><td>大学病院本院</td><td>82</td></tr><tr><td>DPC特定病院群</td><td>大学病院本院に準ずる診療機能を有する病院</td><td>155</td></tr><tr><td>DPC標準病院群</td><td>その他の急性期病院</td><td>1,493</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>1,730</td></tr></table> ※DPC特定病院群は、一定以上の医師研修の実施や診療密度を有する医療機関のグループで、大学病院本院に準じた機能を有するとされる。また、医療機関が担うべき役割や機能を評価する係数である機能評価係数Ⅱについて、総合病院は全国155のDPC特定病院群の中では45位(H30)。期間中はH26:25位、H27:32位、H28:45位、H29:50位と推移しているが、県内ではH26-28:2位、H29:1位、H30:3位と上位を維持している。 <table><tr><th colspan="7">OCU／ICU稼働率 (単位:%)</th></tr><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>稼働率</td><td>96.1</td><td>100.5</td><td>102.6</td><td>100.0</td><td>113.1</td><td>119.1</td></tr><tr><td>入室患者数</td><td>717</td><td>738</td><td>771</td><td>722</td><td>780</td><td>771</td></tr></table> ※同日に患者の入退院があった場合、稼働率は100%を上回ることがある <table><tr><th colspan="6">OTAVI及びステントグラフト挿入術実施件数 (単位:件)</th></tr><tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>TAVI実施件数</td><td>—</td><td>4</td><td>28</td><td>67</td><td>74</td></tr><tr><td>ステントグラフト挿入術</td><td>80</td><td>81</td><td>107</td><td>91</td><td>91</td></tr></table> <table><tr><th colspan="7">○がん治療・PET検査件数の実績 (単位:件)</th></tr><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>外来化学療法</td><td>9,733</td><td>9,963</td><td>10,509</td><td>11,171</td><td>11,680</td><td>12,159</td></tr><tr><td>手術件数</td><td>6,867</td><td>7,230</td><td>7,753</td><td>7,764</td><td>8,406</td><td>8,651</td></tr><tr><td>がん手術合計</td><td>1,906</td><td>2,075</td><td>2,011</td><td>2,135</td><td>2,235</td><td>3,217</td></tr><tr><td>放射線治療</td><td>15,077</td><td>15,545</td><td>16,384</td><td>16,330</td><td>15,795</td><td>15,772</td></tr><tr><td>PET検査件数</td><td>4,121</td><td>4,211</td><td>4,276</td><td>4,235</td><td>3,758</td><td>3,823</td></tr></table> <table><tr><th colspan="7">○ダヴィンチ使用手術件数 (単位:件)</th></tr><tr><th>診療科</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>泌尿器科</td><td>3</td><td>31</td><td>77</td><td>102</td><td>122</td><td>112</td></tr><tr><td>婦人科</td><td>0</td><td>5</td><td>4</td><td>1</td><td>4</td><td>18</td></tr><tr><td>消化器外科</td><td>0</td><td>—</td><td>—</td><td>9</td><td>30</td><td>83</td></tr><tr><td>計</td><td>3</td><td>36</td><td>81</td><td>112</td><td>156</td><td>213</td></tr></table> ※平成25年12月にダヴィンチを導入した <table><tr><th colspan="7">○がん相談件数 (単位:件)</th></tr><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>がん相談</td><td>2,457</td><td>3,784</td><td>3,065</td><td>4,587</td><td>5,896</td><td>4,374</td></tr></table> <table><tr><th colspan="7">○医師の変則勤務試行状況 (単位:%)</th></tr><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>利用率(%)</td><td>55.2</td><td>59.7</td><td>64.7</td><td>58.8</td><td>51.6</td><td>56.3</td></tr></table> ※該当者:変則勤務を行うことが可能な延べ医師数 ※利用者:変則勤務を行った延べ医師数 <table><tr><th colspan="7">○救急車受入率 (単位:%)</th></tr><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>当番日</td><td>97.4</td><td>94.2</td><td>97.1</td><td>96.5</td><td>94.6</td><td>97.1</td></tr><tr><td>全日</td><td>91.9</td><td>89.3</td><td>93.0</td><td>93.1</td><td>94.9</td><td>97.4</td></tr></table> <table><tr><th colspan="7">○特殊疾病患者受入数 (単位:%)</th></tr><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>重症熱傷</td><td>4</td><td>7</td><td>14</td><td>12</td><td>12</td><td>14</td></tr><tr><td>重症外傷</td><td>249</td><td>293</td><td>368</td><td>446</td><td>539</td><td>378</td></tr><tr><td>急性中毒</td><td>2</td><td>5</td><td>18</td><td>18</td><td>18</td><td>30</td></tr><tr><td>病院外心停止</td><td>127</td><td>202</td><td>210</td><td>207</td><td>207</td><td>186</td></tr><tr><td>計</td><td>382</td><td>507</td><td>610</td><td>683</td><td>776</td><td>608</td></tr></table> <table><tr><th colspan="7">○ドクターカー出動状況 (単位:%)</th></tr><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>件数</td><td>2</td><td>4</td><td>4</td><td>7</td><td>10</td><td>12</td></tr></table>	ODPC病院数(2018)			群	説明	病院数	大学病院本院群	大学病院本院	82	DPC特定病院群	大学病院本院に準ずる診療機能を有する病院	155	DPC標準病院群	その他の急性期病院	1,493	計		1,730	OCU／ICU稼働率 (単位:%)								H25	H26	H27	H28	H29	H30	稼働率	96.1	100.5	102.6	100.0	113.1	119.1	入室患者数	717	738	771	722	780	771	OTAVI及びステントグラフト挿入術実施件数 (単位:件)							H26	H27	H28	H29	H30	TAVI実施件数	—	4	28	67	74	ステントグラフト挿入術	80	81	107	91	91	○がん治療・PET検査件数の実績 (単位:件)								H25	H26	H27	H28	H29	H30	外来化学療法	9,733	9,963	10,509	11,171	11,680	12,159	手術件数	6,867	7,230	7,753	7,764	8,406	8,651	がん手術合計	1,906	2,075	2,011	2,135	2,235	3,217	放射線治療	15,077	15,545	16,384	16,330	15,795	15,772	PET検査件数	4,121	4,211	4,276	4,235	3,758	3,823	○ダヴィンチ使用手術件数 (単位:件)							診療科	H25	H26	H27	H28	H29	H30	泌尿器科	3	31	77	102	122	112	婦人科	0	5	4	1	4	18	消化器外科	0	—	—	9	30	83	計	3	36	81	112	156	213	○がん相談件数 (単位:件)								H25	H26	H27	H28	H29	H30	がん相談	2,457	3,784	3,065	4,587	5,896	4,374	○医師の変則勤務試行状況 (単位:%)								H25	H26	H27	H28	H29	H30	利用率(%)	55.2	59.7	64.7	58.8	51.6	56.3	○救急車受入率 (単位:%)								H25	H26	H27	H28	H29	H30	当番日	97.4	94.2	97.1	96.5	94.6	97.1	全日	91.9	89.3	93.0	93.1	94.9	97.4	○特殊疾病患者受入数 (単位:%)								H25	H26	H27	H28	H29	H30	重症熱傷	4	7	14	12	12	14	重症外傷	249	293	368	446	539	378	急性中毒	2	5	18	18	18	30	病院外心停止	127	202	210	207	207	186	計	382	507	610	683	776	608	○ドクターカー出動状況 (単位:%)								H25	H26	H27	H28	H29	H30	件数	2	4	4	7	10	12
ODPC病院数(2018)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
群	説明	病院数																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
大学病院本院群	大学病院本院	82																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
DPC特定病院群	大学病院本院に準ずる診療機能を有する病院	155																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
DPC標準病院群	その他の急性期病院	1,493																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計		1,730																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
OCU／ICU稼働率 (単位:%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
稼働率	96.1	100.5	102.6	100.0	113.1	119.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
入室患者数	717	738	771	722	780	771																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
OTAVI及びステントグラフト挿入術実施件数 (単位:件)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
TAVI実施件数	—	4	28	67	74																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
ステントグラフト挿入術	80	81	107	91	91																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
○がん治療・PET検査件数の実績 (単位:件)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
外来化学療法	9,733	9,963	10,509	11,171	11,680	12,159																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
手術件数	6,867	7,230	7,753	7,764	8,406	8,651																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
がん手術合計	1,906	2,075	2,011	2,135	2,235	3,217																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
放射線治療	15,077	15,545	16,384	16,330	15,795	15,772																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
PET検査件数	4,121	4,211	4,276	4,235	3,758	3,823																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○ダヴィンチ使用手術件数 (単位:件)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
診療科	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
泌尿器科	3	31	77	102	122	112																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
婦人科	0	5	4	1	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
消化器外科	0	—	—	9	30	83																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
計	3	36	81	112	156	213																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○がん相談件数 (単位:件)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
がん相談	2,457	3,784	3,065	4,587	5,896	4,374																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○医師の変則勤務試行状況 (単位:%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
利用率(%)	55.2	59.7	64.7	58.8	51.6	56.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○救急車受入率 (単位:%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当番日	97.4	94.2	97.1	96.5	94.6	97.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
全日	91.9	89.3	93.0	93.1	94.9	97.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○特殊疾病患者受入数 (単位:%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
重症熱傷	4	7	14	12	12	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
重症外傷	249	293	368	446	539	378																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
急性中毒	2	5	18	18	18	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
病院外心停止	127	202	210	207	207	186																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
計	382	507	610	683	776	608																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○ドクターカー出動状況 (単位:%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
件数	2	4	4	7	10	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

第 2 期中期目標		第 2 期中期計画		第 2 期業務実績・評価																																																														
		(イ) 県立こころの医療センター	イ こころの医療センター (ア) 総括 県立の精神科病院として、精神科救急や急性期医療に重点を置き、県内全域から精神科救急患者を受け入れ、総合的かつ高水準な精神科医療を提供し続けている。24時間体制で相談に応じる精神科救急ダイヤルの運用や、県内唯一の医療観察法指定入院医療機関として、100%に近い病床利用率を維持している。なお、休床となっている108床の一部については、児童・思春期精神医療用病床としての活用や、総合病院の身体合併症患者用病床への移管等を検討しているが、将来の医療需要等を見据え、引き続き今後の活用について検討する必要がある。																																																															
		・24時間を通して精神科救急医療相談に応じるとともに、救急患者を受け入れ、新たな入院患者が早期に退院し社会復帰できるよう支援する精神科救急・急性期医療の提供体制の整備を図る。	(イ) 救急・急性期医療 精神科救急入院料を算定できる基準を大きく上回っており、早期退院の促進が図られている。 個室での対応が望ましい患者への対策として、一部病室の個室化を平成28年度及び平成30年度に実施したことにより、精神科救急からの患者の流れがスムーズになり、病床稼働率の上昇や入院単価の増加がみられるなど経営面での効果も出ている。また、24時間体制で運用する精神科救急ダイヤルでは、第2期中期目標期間を通じて年間2,600件を超える相談に対応している。	○精神科救急ダイヤル件数 (単位:件) <table><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>全相談件数</td><td>2,462</td><td>2,605</td><td>4,174</td><td>3,956</td><td>3,020</td><td>2,718</td></tr><tr><td>うち時間外</td><td>1,967</td><td>2,049</td><td>3,174</td><td>2,082</td><td>2,365</td><td>1,482</td></tr></table>								H25	H26	H27	H28	H29	H30	全相談件数	2,462	2,605	4,174	3,956	3,020	2,718	うち時間外	1,967	2,049	3,174	2,082	2,365	1,482																																			
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																												
全相談件数	2,462	2,605	4,174	3,956	3,020	2,718																																																												
うち時間外	1,967	2,049	3,174	2,082	2,365	1,482																																																												
		・他の医療機関では対応困難な精神疾患患者への先進的治療に積極的に取り組む。	(ウ) 高度医療 修正型電気けいれん療法のm－ECTやクロザピン等の先端薬物療法といった高度医療を継続的に実施している。実施件数は増加傾向にあり、他の医療機関では対応困難な患者の受入体制が維持されている。なお、m－ECTの安定した実施体制を整備するための麻酔科医の確保について、他病院からの医師の協力により対応しているが、法人内部での確保を目指すのか、引き続き外部招聘とするか検討する必要がある。	○新規患者率 (単位:%) <table><tr><th></th><th>施設基準</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>救 急</td><td>南2</td><td>40%以上</td><td>77.4</td><td>72.6</td><td>71.8</td><td>79.2</td><td>72.6</td><td>71.3</td></tr><tr><td>救 急</td><td>北2</td><td>40%以上</td><td>68.0</td><td>70.9</td><td>68.6</td><td>76.4</td><td>74.7</td><td>72.4</td></tr></table> ○新規患者3ヶ月以内在宅移行率 (単位:%) <table><tr><th></th><th>施設基準</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>救 急</td><td>南2</td><td>60%以上</td><td>82.0</td><td>77.5</td><td>69.9</td><td>81.2</td><td>72.9</td><td>73.0</td></tr><tr><td>救 急</td><td>北2</td><td>60%以上</td><td>78.0</td><td>82.4</td><td>85.5</td><td>82.3</td><td>87.4</td><td>85.4</td></tr></table>								施設基準	H25	H26	H27	H28	H29	H30	救 急	南2	40%以上	77.4	72.6	71.8	79.2	72.6	71.3	救 急	北2	40%以上	68.0	70.9	68.6	76.4	74.7	72.4		施設基準	H25	H26	H27	H28	H29	H30	救 急	南2	60%以上	82.0	77.5	69.9	81.2	72.9	73.0	救 急	北2	60%以上	78.0	82.4	85.5	82.3	87.4	85.4				
	施設基準	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																											
救 急	南2	40%以上	77.4	72.6	71.8	79.2	72.6	71.3																																																										
救 急	北2	40%以上	68.0	70.9	68.6	76.4	74.7	72.4																																																										
	施設基準	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																											
救 急	南2	60%以上	82.0	77.5	69.9	81.2	72.9	73.0																																																										
救 急	北2	60%以上	78.0	82.4	85.5	82.3	87.4	85.4																																																										
		・入院患者が早期に退院し、地域で安心して生活できるように、多職種チームによる包括的在宅医療支援体制を構築する。	(エ) 在宅医療 「入院医療中心から地域生活中心へ」の方針のもと、在宅医療支援部門を強化し、包括型地域生活支援プログラムのACTチームが地域生活での支援体制の整備と長期入院患者の退院促進に取り組み、社会復帰を後押ししている。	○m－ECT実施件数 (単位:人) <table><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>延件数(件)</td><td>578</td><td>836</td><td>596</td><td>605</td><td>693</td><td>832</td></tr><tr><td>実患者数</td><td>56</td><td>68</td><td>53</td><td>54</td><td>60</td><td>66</td></tr><tr><td>中部地区</td><td>53</td><td>61</td><td>47</td><td>51</td><td>54</td><td>58</td></tr><tr><td>(静岡市)</td><td>36</td><td>50</td><td>32</td><td>43</td><td>40</td><td>43</td></tr><tr><td>東部地区</td><td>1</td><td>3</td><td>4</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>西部地区</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>その他</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr></table>								H25	H26	H27	H28	H29	H30	延件数(件)	578	836	596	605	693	832	実患者数	56	68	53	54	60	66	中部地区	53	61	47	51	54	58	(静岡市)	36	50	32	43	40	43	東部地区	1	3	4	2	3	3	西部地区	1	3	1	1	3	4	その他	1	1	1	0	0	1
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																												
延件数(件)	578	836	596	605	693	832																																																												
実患者数	56	68	53	54	60	66																																																												
中部地区	53	61	47	51	54	58																																																												
(静岡市)	36	50	32	43	40	43																																																												
東部地区	1	3	4	2	3	3																																																												
西部地区	1	3	1	1	3	4																																																												
その他	1	1	1	0	0	1																																																												
		・「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」の司法精神医療について、指定医療機関としての役割を積極的に果たす。	(オ) 司法精神医療 県内唯一の医療観察法指定入院医療機関として指定を受け、触法精神障害者の治療や処遇を行っている。第2期中期目標期間中、100%に近い病床利用率を維持しており、社会的要請である司法精神医療に対応している。	○OACT実施状況 <table><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td rowspan="2">対象者</td><td>外来</td><td>6人</td><td>6人</td><td>5人</td><td>7人</td><td>9人</td><td>11人</td></tr><tr><td>入院</td><td>2人</td><td>1人</td><td>2人</td><td>0人</td><td>0人</td><td>0人</td></tr><tr><td rowspan="2">活動状況</td><td>外来</td><td colspan="5">多職種による定期訪問、ケースカンファレンス</td></tr><tr><td>入院</td><td colspan="5">多職種による退院前訪問、ケースカンファレンス</td></tr></table>								H25	H26	H27	H28	H29	H30	対象者	外来	6人	6人	5人	7人	9人	11人	入院	2人	1人	2人	0人	0人	0人	活動状況	外来	多職種による定期訪問、ケースカンファレンス					入院	多職種による退院前訪問、ケースカンファレンス																									
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																												
対象者	外来	6人	6人	5人	7人	9人	11人																																																											
	入院	2人	1人	2人	0人	0人	0人																																																											
活動状況	外来	多職種による定期訪問、ケースカンファレンス																																																																
	入院	多職種による退院前訪問、ケースカンファレンス																																																																
				○医療観察法による鑑定入院受入実績 (単位:件) <table><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>こころ</td><td>6</td><td>10</td><td>7</td><td>9</td><td>12</td><td>4</td></tr></table> ○医療観察法稼働状況 (単位:床・%) <table><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>病床数(床)</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td></tr><tr><td>病床利用率(%)</td><td>94.1</td><td>97.3</td><td>97.4</td><td>99.1</td><td>96.9</td><td>96.0</td></tr></table>								H25	H26	H27	H28	H29	H30	こころ	6	10	7	9	12	4		H25	H26	H27	H28	H29	H30	病床数(床)	12	12	12	12	12	12	病床利用率(%)	94.1	97.3	97.4	99.1	96.9	96.0																					
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																												
こころ	6	10	7	9	12	4																																																												
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																												
病床数(床)	12	12	12	12	12	12																																																												
病床利用率(%)	94.1	97.3	97.4	99.1	96.9	96.0																																																												

第2期中期目標	第2期中期計画	第2期業務実績・評価
	(ウ) 県立こども病院	ウ こども病院 (ア) 総括 日本でも有数の小児専門病院として、「こころ」から「身体」まで総合的な高度・専門・特殊医療や救急・急性期医療を提供しており、県中部地区のみならず、県内他地域やさらには県外からの患者も多く受診している。平成28年度には県内で初めて小児用の補助人工心臓装置を導入した。重篤な小児患者が多いため、手厚い人員体制を必要とする集中治療室での入院期間が長くなる傾向があるが、準重症患者対応病室の整備等により、効率的な医療提供体制の確保に努めている。 平成27年9月には、これまでの救急医療の実績を評価され、救急医療功労者厚生労働大臣表彰を、平成30年9月には、産科医療への貢献が評価され、産科医療功労者厚生労働大臣表彰を受けた。
	・小児重症心疾患患者に対し、24時間を通して高度な先進的治療を提供するため、ハイブリッド手術室等の先進設備を整備する。加えて、小児心疾患治療のリーディング施設として専門医等の育成に努める。	(イ) 小児重症心疾患医療 平成26年度にハイブリッド手術室を設置し、平成28年度には準重症患者対応病室の整備や小児用補助人工心臓を導入するなど、小児循環器・心臓血管分野の施設整備が進められている。また、小児循環器集中治療専門医をCCUに配置するなど、高度な医療を提供する体制が整えられており、小児循環器分野を専門とする医療に従事することで、効果的なスタッフの育成が図られている。
	・地域の医療機関と連携して、ハイリスク胎児・妊婦を早期に把握、治療するための一貫した医療システムの構築に努めるとともに、新生児に対して、高度な先進的治療を提供するための体制を拡充する。	(ウ) 周産期医療 総合周産期母子医療センターの指定を受け、周産期医療の中核を担っている。各集中治療室の診療実績が維持され、ハイリスク出産に対応可能な体制が確保されている。また、地域の産科医療機関との連携については、周産期症例検討会や研修会を実施し医療従事者のスキルアップが図られている。平成30年9月には、産科医療への貢献が評価され、産科医療功労者厚生労働大臣表彰を受けた。
	・本県における小児がんの拠点機能を有する病院として、高度な集学的治療に積極的に取り組む。	(エ) 小児がん医療 県内の小児がん患者を受け入れ、造血幹細胞移植などに取り組み、放射線治療などと併せ集学的治療を行っている。平成31年2月には、厚生労働省から全国15施設の小児がん拠点病院のひとつとして新たに指定された。拠点病院として、診療体制の整備、地域医療機関との連携、移行期医療への対応などさらなる機能強化を図る必要がある。
	・24時間を通して重篤な小児救命救急患者の受入体制を維持・強化するとともに、救急医療全般にわたって地域の医療機関と分担して受け入れる体制を整備する。	(オ) 小児救急 小児救命救急センターの指定を受けているPICUと小児救急センターを中心に、24時間365日を通して小児救急患者を受け入れている。診療実績も維持され、重篤な小児救急患者を受け入れる体制が確保されている。
	・精神疾患を持つ小児患者やその家族に対して、児童精神科分野における中核的機能の発揮に努める。	(カ) 児童精神医療 「こころ」から「身体」まで一貫した小児医療を行っており、こころの診療科では中部地区だけでなく県内全域及び県外からも患者を受け入れ、児童精神分野の中核機関としての役割を果たしている。また、地域の医療機関、児童相談所、教育機関と連携した支援体制の構築を目的とする子どもの心の診療ネットワーク事業に県の拠点病院として参加しており、研修会や巡回相談を開催している。なお、発達障害の受診が大幅に増加する中、さらなる専門医師の確保に努めるとともに、県と連携し、発達障害に対応できる地域の医療提供体制の構築に努めることが期待される。

第2期中期目標	第2期中期計画	第2期業務実績・評価							
2 医療に関する技術者（医師、看護師等医療従事者）の研修を通じた育成と質の向上 優秀な医師、看護師等医療従事者を確保し、育成するため、魅力ある病院として、これら医療従事者から評価され選ばれるよう、研修機能の充実・強化を図ること。また、国内外との交流による研修の充実に努めること。	2 医療に関する技術者（医師、看護師等医療従事者）の研修を通じた育成と質の向上 県立病院が提供する医療の質の向上を図り、最適な医療を安全に提供するため、医療従事者が専門業務に専念できる体制の整備や就労環境の向上などを図ることにより、優秀な人材の確保に努めるとともに、教育研修機能の充実や国内外の医療機関との交流などを推進し、医療従事者の育成に積極的に取り組む。	2 医療に関する技術者（医師、看護師等医療従事者）の研修を通じた育成と質の向上 機構の医療機能を最大限に発揮するためには、優秀な人材の確保と質の向上が不可欠であることから、人材確保対策本部を設置し、法人化のメリットを生かした柔軟な採用試験の実施や、看護師修学資金貸与制度の活用、キャラバン隊による養成校訪問等の取組が積極的に行われ、看護師の確保が実現した。また、看護学生をアルバイト研修として受け入れ、助手業務に従事させることで、看護師の負担が軽減されている。さらに、総合病院の先端医学棟内には、医療従事者の研修施設であるメディカルスキルアップセンターが移転整備され、研修環境の充実が図られた。院内外での活用を促進することで、スタッフの一層のスキルアップが期待される。 なお、医師の働き方改革に向けて国動向の情報収集や協力体制の構築を進めるとともに、負担軽減のために医師事務作業補助職員や看護助手の採用、チーム医療を一層進め、業務の分担を行うなど、引き続き就労環境の向上にも留意する必要がある。							
(1) 医師の卒後臨床研修の充実・強化等 医師の卒後臨床研修や専門研修の受入れ体制の充実・強化を図り、優秀な医師の確保及び育成に努めること。また、看護師及びその他の医療従事者の資質向上のため、研修の充実を図るとともに、看護師養成施設等からの実習生受入れなど、県内の看護師の養成に協力すること。	(1) 医師の卒後臨床研修の充実・強化等 県立病院が核となり、特色のある研修プログラムの開発とその推進体制を強化し、研修医にとって魅力あるプログラムを提供する。また、県立総合病院のメディカルスキルアップセンターの利活用や、県立こども病院のラーニングセンター整備を行い、医師、看護師及びその他の医療従事者の教育研修体制の強化に努めるとともに、実習生の受入れや職員の派遣等、国内外の医療機関との交流を進める。	(1) 医師の卒後臨床研修の充実・強化等 医師の臨床研修については、卒後臨床研修評価機構から研修体制が水準以上にあるとの認定を受けており、研修医がそのまま病院に定着するケースもみられる。また、医師や研修医が国際学会等に参加し、院内外での講演でも発表するなどして成果が共有されている。こども病院では第2期中期目標期間中平均して年33回の海外学会発表実績があり、医療水準の向上に寄与しているほか、シドニー・ウエストメッド小児病院への研修医の派遣、中国の浙江大学医学院附属児童医院との医師の相互派遣、深セン市児童医院からの看護師の研修受入など、国際交流を通じた医療技術の習得も図っている。 総合病院のメディカルスキルアップセンターでは、高度なシミュレータ等を活用し技術の向上が図られている。機能を拡充したことにより、外部利用者が平成25年度の1,245人から第2期中期目標期間中平均で1,973人と1.6倍程度増加した。 こども病院のラーニングセンターは院内の研修を一元的に担う体制となっていなかったため、運営検討部会での検討を通じて、施設の活用状況や院内の研修実施状況を把握した。今後は、一層の活用促進に向けて施設改修を行う計画であり、院内研修の集約化を推進していくことが求められる。 認定看護師や専門看護師等の資格取得については、平成26年度に資格等取得資金貸与制度を創設し、資格を取得するための支援が図られている。							
(2) 就労環境の向上 優秀な医療従事者を確保するため、働きやすく、また、働きがいのある病院となるよう、ワーク・ライフ・バランスの推進や職員の精神面を含めた健康保持に配慮し、就労環境の向上を図ること。	(2) 就労環境の向上 仕事と生活の調和に配慮した雇用形態や勤務時間の設定、時間外勤務の縮減、職員の健康保持への配慮や院内保育所の活用など、職員が働きやすく、また、働きがいを実感できるような環境づくりを進める。	(2) 就労環境の向上 働きやすい環境を整備するため、看護師の2交代制勤務や夜勤専従の試行、医師の変則勤務や診療賞与の導入など多様な勤務条件を設定し、離職防止やワークライフバランスの実現に努めている。また、優秀な人材の確保に向け、アソシエイトという職員区分を創設して平成28年度から採用を開始し、さらに、補助職員を配置することにより、医療従事者の負担が軽減され、かつ、診療報酬における加算による増収にもつながっている。平成26年度から看護師監督者層を対象として試行を開始した勤務成績評価制度も、対象者を順次拡大し、平成29年度に導入に向け職員組合と合意し、平成30年4月から試行を開始した。 総合病院のドクターズクラブ、医師宿舍、看護師宿舍の建設やこども病院の医師宿舍改修、院内保育所の建替を実施するなど、職員向けの院内施設の充実にも取り組んだ。							
(3) 知識や技術の普及 県内の医療従事者の質の向上を図るため、県立病院が培った知識や技術を積極的に普及させること。また、医療従事者の養成に協力すること。	(3) 知識や技術の普及 医療従事者が他の機関・団体における研修や研究等の活動に参画しやすい体制を維持するとともに、院内研修等教育研修機能を県内の医療従事者へ積極的に開放していく。	(3) 知識や技術の普及 国内外の学会や研修会等へは、研究研修費等の予算化により参加しやすい体制が維持されており、第2期中期目標期間を通して学会等への参加が行われている。資格等取得助成制度の利用も毎年一定数あり、資格取得の動機付けの一助となっていると考えられる。また、院内外の医療従事者を対象とした講演会や、地域の医療従事者への継続的な実習研修を行い、知識や技術の普及に努めている。							
		○海外での学会発表実績 (単位:件)							
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		総合	5	27	26	32	23	33	
		こども	20	32	45	36	22	31	
		○認定看護師の状況(各年度4月1日時点) (単位:人)							
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		総合	取得者	13	12	13	14	14	16
			研修受講者	2	1	1	1	3	3
		こころ	取得者	7	7	8	8	8	8
			研修受講者	0	1	1	0	0	0
		こども	取得者	10	11	11	11	12	8
			研修受講者	1	0	1	1	0	0
		計	取得者	30	30	32	33	34	32
			研修受講者	3	2	3	2	3	3
		○アソシエイト採用実績 (単位:人)							
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		看護師	-	-	-	5	1	-	
		事務	-	-	-	2	2	2	
		コメディカル	-	-	-	-	3	4	
		計	-	-	-	7	6	6	
		○補助職員の配置状況 (単位:人)							
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		3病院 計	医師事務補助	50	69	75	86	93	94
			看護助手	100	117	110	110	104	103
			コメディカル助手	22	24	24	25	25	26
			小計	172	210	209	221	222	223
		○資格等取得助成制度利用者 (単位:人)							
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		3病院計	看護師	29	37	16	57	11	11
			コメディカル	6	16	4	11	12	6
			事務	2	1	1	0	1	0
			計	37	54	21	68	24	17
		○公開講座の開催件数・参加人数 (単位:回数・人)							
		病院	区分	H25	H26	H27	H28	H29	H30
		総合	県民向け 実施件数	6	6	6	4	10	6
			参加者	494	416	662	495	712	524
			医療機関向け 実施件数	20	26	13	29	27	21
			参加者	1,075	626	755	1,765	1,691	1,193
		こころ	県民向け 実施件数	3	1	1	2	2	2
			参加者	357	15	9	6	8	28
			医療機関向け 実施件数	0	4	2	3	5	3
			参加者	0	96	104	81	485	88
		こども	県民向け 実施件数	2	2	2	2	3	3
			参加者	52	131	124	116	149	195
			医療機関向け 実施件数	17	19	23	15	17	13
			参加者	738	1,111	1,228	906	799	698

第2期中期目標		第2期中期計画		第2期業務実績・評価																																																																																																												
3 医療に関する調査及び研究 医療に関する調査及び研究を行い、県立病院が提供する医療の高度化や本県の医療水準の向上に寄与すること。		3 医療に関する調査及び研究 県内医療水準の向上に寄与するため、病院が有する医療資源の活用、院外への情報発信、他の機関との連携を図りながら、調査及び研究に取り組む。また、それらを円滑に進めるため、診療録の電子化等の医療情報基盤の整備・充実強化に努める。		3 医療に関する調査及び研究 総合病院の先端医学棟内に、臨床研究の拠点となるリサーチサポートセンターが整備され、医療機器の整備や客員研究員の受入れ、県立大学薬学部との共同研究など、研究体制の強化が図られた。また、乳幼児期の難聴等について研究するきこえとことばのセンターも設置され、今後の医療水準の向上と、魅力的な環境整備による医師確保への貢献が期待される。県が推進する社会健康医学の研究においても、リサーチサポートセンターが県民の健康寿命の延伸に資する研究に協力していくことを期待する。																																																																																																												
(1) 研究機能の強化 臨床研究機能の強化に取り組むこと。また、富士山麓先端健康産業集積（ファルマバレー）プロジェクトなど、治験や産学官との連携による研究開発に取り組むこと。		(1) 研究機能の強化 生活習慣病や遺伝子診療、脳科学等の臨床研究を行うことのできる環境の整備及び研究支援体制の充実を図る。また、治験や調査研究事業に積極的に参画できるよう引き続き体制を整備する。さらに、県立大学等の研究機関との共同研究にも取り組む。		(1) 研究機能の強化 総合病院の先端医学棟内に医療関係者の臨床研究を支援するためのリサーチサポートセンターが設置され、遺伝子解析や疾病分析など、県民の健康増進に寄与する研究が行われるとともに、医師が診療しながら研究を継続できる環境が整備された。これに伴い、客員研究員の受入れも増加しており、今後の医療水準の向上と、魅力的な臨床研究環境をPRすることによる医師確保への貢献が期待される。 医薬品受託研究については、治験後市販に至るケースもみられ、新薬の承認に貢献している。 また、県立大学との共同研究については、国際学会や日本薬学会など国内学会での発表を実施し、第2期中期目標期間中には23件の共同研究を行った。 平成31年3月には、総合病院における研究体制や研究実績が評価され、文部科学省より科学研究費補助金の対象研究機関として指定された。																																																																																																												
(2) 診療等の情報の活用 診療等を通じて得られる情報を県立病院で提供する医療の質の向上のために活用するとともに、他の医療機関へ情報提供すること。		(2) 診療等の情報の活用 診療録等医療情報の電子化や管理機能の充実を図るなど、エビデンスを集積し、カンファレンス、臨床研修、臨床研究等において活用し医療の質の向上を図る。また、学会、講習会、研究会等へ情報発信しやすい体制を整備する。		(2) 診療等の情報の活用 DPCの分析結果は、在院日数の最適化や看護必要度の精度向上、他病院と比較してのコーディングの検証などに活用されている。総合病院では、課題であった各部門の収益・費用の配賦基準を平成30年度に決定し、本格稼動に向けた調整が完了した。各診療科別・年度別の経年比較により費用構造を把握するための分析対象データの入力を進めている。こども病院でも、原価計算の具体的な分析方法について検討が進められており、今後の経営改善への活用が期待される。																																																																																																												
(3) 県民への情報提供の充実 調査及び研究の成果を公開講座や医療相談などを通じて県民へ情報発信し、県民の健康意識の高揚に努めること。		(3) 県民への情報提供の充実 定期的に公開講座、医療相談会等を開催するとともに、ホームページ等で健康管理・増進などについての情報を提供するなど、様々な方法で県民への情報提供を進める。		(3) 県民への情報提供の充実 第2期中期目標期間を通して、県民や医療従事者向けの公開講座等が実施されている。平成27年1月には3病院のホームページをリニューアルし、最新情報を随時アップするなど情報公開が適切に行われている。報道提供も継続的に実施され、新聞等への掲載件数も堅調に推移している。																																																																																																												
				○臨床研究数 (単位:件、%) <table><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>研究数</td><td>195</td><td>213</td><td>233</td><td>266</td><td>279</td><td>332</td></tr><tr><td>支援研究数</td><td>36</td><td>53</td><td>46</td><td>46</td><td>43</td><td>38</td></tr><tr><td>支援率</td><td>18.5</td><td>24.9</td><td>19.7</td><td>17.3</td><td>15.4</td><td>11.4</td></tr></table> ○客員研究員受入状況 (単位:人) <table><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>静岡県立大学</td><td>8</td><td>7</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td></tr><tr><td>外部</td><td>－</td><td>－</td><td>4</td><td>7</td><td>9</td><td>11</td></tr></table> ○医薬品受託研究事業費・契約件数 (単位:千円、件) <table><tr><th></th><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td rowspan="2">総 合</td><td>件 数</td><td>29</td><td>29</td><td>29</td><td>30</td><td>29</td><td>24</td></tr><tr><td>契約額</td><td>71,394</td><td>86,805</td><td>90,549</td><td>78,259</td><td>64,062</td><td>101,428</td></tr><tr><td rowspan="2">こころ</td><td>件 数</td><td>2</td><td>1</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>契約額</td><td>537</td><td>185</td><td>1,139</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="2">こども</td><td>件 数</td><td>14</td><td>22</td><td>29</td><td>26</td><td>15</td><td>26</td></tr><tr><td>契約額</td><td>8,539</td><td>7,610</td><td>10,858</td><td>19,656</td><td>5,087</td><td>14,018</td></tr></table>								H25	H26	H27	H28	H29	H30	研究数	195	213	233	266	279	332	支援研究数	36	53	46	46	43	38	支援率	18.5	24.9	19.7	17.3	15.4	11.4		H25	H26	H27	H28	H29	H30	静岡県立大学	8	7	14	14	14	14	外部	－	－	4	7	9	11			H25	H26	H27	H28	H29	H30	総 合	件 数	29	29	29	30	29	24	契約額	71,394	86,805	90,549	78,259	64,062	101,428	こころ	件 数	2	1	5	0	0	0	契約額	537	185	1,139	0	0	0	こども	件 数	14	22	29	26	15	26	契約額	8,539	7,610	10,858	19,656	5,087	14,018
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																										
研究数	195	213	233	266	279	332																																																																																																										
支援研究数	36	53	46	46	43	38																																																																																																										
支援率	18.5	24.9	19.7	17.3	15.4	11.4																																																																																																										
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																										
静岡県立大学	8	7	14	14	14	14																																																																																																										
外部	－	－	4	7	9	11																																																																																																										
		H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																									
総 合	件 数	29	29	29	30	29	24																																																																																																									
	契約額	71,394	86,805	90,549	78,259	64,062	101,428																																																																																																									
こころ	件 数	2	1	5	0	0	0																																																																																																									
	契約額	537	185	1,139	0	0	0																																																																																																									
こども	件 数	14	22	29	26	15	26																																																																																																									
	契約額	8,539	7,610	10,858	19,656	5,087	14,018																																																																																																									
				○ODPC部会兼コード検討委員会開催実績 (単位:回、人) <table><tr><th></th><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td rowspan="2">総合</td><td>開催回数</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td><td>4</td></tr><tr><td>出席者数</td><td>22</td><td>26</td><td>17</td><td>32</td><td>55</td><td>37</td></tr><tr><td rowspan="2">こども</td><td>開催回数</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>出席者数</td><td>37</td><td>19</td><td>23</td><td>54</td><td>53</td><td>49</td></tr></table>									H25	H26	H27	H28	H29	H30	総合	開催回数	2	2	2	4	6	4	出席者数	22	26	17	32	55	37	こども	開催回数	2	2	2	4	4	4	出席者数	37	19	23	54	53	49																																																																
		H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																									
総合	開催回数	2	2	2	4	6	4																																																																																																									
	出席者数	22	26	17	32	55	37																																																																																																									
こども	開催回数	2	2	2	4	4	4																																																																																																									
	出席者数	37	19	23	54	53	49																																																																																																									
				○記者情報提供件数 (単位:件) <table><tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>提供件数</td><td>46</td><td>40</td><td>41</td><td>48</td><td>47</td><td>43</td></tr><tr><td>掲載件数</td><td>27</td><td>25</td><td>27</td><td>31</td><td>36</td><td>30</td></tr></table> ※公開講座の実施状況は2(3)の実績を参照								H25	H26	H27	H28	H29	H30	提供件数	46	40	41	48	47	43	掲載件数	27	25	27	31	36	30																																																																																	
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																										
提供件数	46	40	41	48	47	43																																																																																																										
掲載件数	27	25	27	31	36	30																																																																																																										

第 2 期中期目標		第 2 期中期計画		第 2 期業務実績・評価																																																																																							
4 医療に関する地域への支援 本県の地域医療の確保のため、県立病院がその支援に大きな役割を果たし、信頼され、必要とされる病院となるよう努めること。		4 医療に関する地域への支援 地域医療を確保するための支援の中心的機能を果たすため、県立病院が有する医療資源を積極的に活用するなど、積極的な支援を進める。		4 医療に関する地域への支援 医師不足が生じている県内の公的医療機関や急病センター等への医師の派遣や、地域医療連携ネットワークシステムによる診療情報の共有、地域の医療機関との高額医療機器の共同利用を実施するなど、地域医療に対する支援が行われている。また、院内外セミナーへの講師派遣や、こころの医療センターにおける医療観察法の鑑定医を有する病院としての鑑定要請への対応、24時間体制での精神科救急ダイヤルの運営など、社会的な要請に応じている。今後は、地域医療を支援する中心的機能を担う立場から、地域の医療機関との役割分担を明確にし、病病連携・病診連携といった相互連携や機能分担を進めていくことを期待したい。また、新専門医制度の運用に当たり、今後、引き続き、県とともに医師確保対策を検討することが必要である。																																																																																							
(1) 本県の医師確保対策への取組 県立病院として、より多くの医師を確保し、医師不足の公的医療機関への派遣を行うこと。また、県との協働により、本県の医師確保対策に取り組むこと。		(1) 本県の医師確保対策への取組 県との協働による本県の医師確保対策に取り組むとともに、県立病院の医師の増員及び育成を図り、地域医療を支える県内医療機関への医師派遣の充実に取り組む。		(1) 本県の医師確保対策への取組 医師不足が生じている県内の公的医療機関や急病センター、障害児施設に対する医師派遣の要望に対応することで地域医療への支援を行っている。医師の確保については、各診療科との調整を行いながら必要数が検討されている。先端医学棟の開棟の際には、医師数が大幅に増員された。 また、総合病院内の「ふじのくに地域医療支援センター」では、研修医のキャリア相談や医学修学資金貸与者が勤務する病院の調整等の業務を行い、年々増加する調整対象者に対応している。			<table><tr><th colspan="7">○医師派遣実績 (単位:機関、科、人)</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td rowspan="3">総 合</td><td>医療機関</td><td>10</td><td>11</td><td>10</td><td>9</td><td>8</td><td>8</td></tr><tr><td>診療科</td><td>11</td><td>12</td><td>9</td><td>6</td><td>9</td><td>9</td></tr><tr><td>延人員数</td><td>616</td><td>701</td><td>775</td><td>570</td><td>577</td><td>513</td></tr><tr><td rowspan="3">こども (公的病院)</td><td>医療機関</td><td>6</td><td>4</td><td>7</td><td>6</td><td>7</td><td>5</td></tr><tr><td>診療科</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>延人員数</td><td>662</td><td>662</td><td>958</td><td>1,078</td><td>803</td><td>202</td></tr><tr><td rowspan="3">こども (急病センター)</td><td>医療機関</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>診療科</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>延人員数</td><td>304</td><td>313</td><td>292</td><td>295</td><td>294</td><td>218</td></tr></table>				○医師派遣実績 (単位:機関、科、人)									H25	H26	H27	H28	H29	H30	総 合	医療機関	10	11	10	9	8	8	診療科	11	12	9	6	9	9	延人員数	616	701	775	570	577	513	こども (公的病院)	医療機関	6	4	7	6	7	5	診療科	2	1	2	2	2	2	延人員数	662	662	958	1,078	803	202	こども (急病センター)	医療機関	2	2	2	2	2	2	診療科	2	2	2	2	2	2	延人員数	304	313	292	295	294	218
○医師派遣実績 (単位:機関、科、人)																																																																																											
		H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																				
総 合	医療機関	10	11	10	9	8	8																																																																																				
	診療科	11	12	9	6	9	9																																																																																				
	延人員数	616	701	775	570	577	513																																																																																				
こども (公的病院)	医療機関	6	4	7	6	7	5																																																																																				
	診療科	2	1	2	2	2	2																																																																																				
	延人員数	662	662	958	1,078	803	202																																																																																				
こども (急病センター)	医療機関	2	2	2	2	2	2																																																																																				
	診療科	2	2	2	2	2	2																																																																																				
	延人員数	304	313	292	295	294	218																																																																																				
							<table><tr><th colspan="7">○医師現員数(総合) (単位:人)</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>H25.4.1</th><th>H26.4.1</th><th>H27.4.1</th><th>H28.4.1</th><th>H29.4.1</th><th>H30.4.1</th></tr><tr><td>正規</td><td></td><td>117</td><td>123</td><td>130</td><td>139</td><td>152</td><td>165</td></tr><tr><td>有期</td><td></td><td>106</td><td>108</td><td>117</td><td>111</td><td>111</td><td>109</td></tr></table>				○医師現員数(総合) (単位:人)									H25.4.1	H26.4.1	H27.4.1	H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	正規		117	123	130	139	152	165	有期		106	108	117	111	111	109																																																		
○医師現員数(総合) (単位:人)																																																																																											
		H25.4.1	H26.4.1	H27.4.1	H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1																																																																																				
正規		117	123	130	139	152	165																																																																																				
有期		106	108	117	111	111	109																																																																																				
(2) 地域医療への支援 高度医療機器の共同利用の促進、他の医療機関等との医療情報のネットワーク化など、地域医療との連携を進め、地域医療の確保への支援を行うこと。		(2) 地域医療への支援 情報通信技術を活用した医療連携や遠隔診断のネットワークづくりを進める。また、高度医療機器などの共同利用など、県立病院の施設や設備について地域への開放を進める。		(2) 地域医療への支援 総合病院が中心となって運営している地域医療連携ネットワークシステム「ふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル」では、参加している医療機関相互で診療情報の共有が図られている。平成28年度から運用経費の徴収を開始したため参照施設数が減少したが、開示件数は堅調に増加している。 また、こども病院では国内外の医療機関と連携し、テレビ会議システムによる症例検討会を行っている。総合病院では、PETやMRI等の高額医療機器について、地域医療機関との共同利用が進められている。			<table><tr><th colspan="7">○ふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル (単位:件)</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>開示施設数</td><td></td><td>14</td><td>14</td><td>15</td><td>18</td><td>18</td><td>17</td></tr><tr><td>開示件数(累計)</td><td></td><td>9,848</td><td>12,424</td><td>15,814</td><td>19,795</td><td>23,818</td><td>28,732</td></tr><tr><td>参照施設数</td><td></td><td>175</td><td>208</td><td>194</td><td>141</td><td>134</td><td>126</td></tr><tr><td>病院</td><td></td><td>14</td><td>17</td><td>17</td><td>13</td><td>14</td><td>13</td></tr><tr><td>診療所</td><td></td><td>99</td><td>122</td><td>104</td><td>76</td><td>78</td><td>76</td></tr><tr><td>保険薬局</td><td></td><td>53</td><td>57</td><td>59</td><td>40</td><td>31</td><td>27</td></tr><tr><td>訪問看護ステーション</td><td></td><td>8</td><td>11</td><td>12</td><td>10</td><td>9</td><td>8</td></tr><tr><td>介護福祉施設</td><td></td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr></table>				○ふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル (単位:件)									H25	H26	H27	H28	H29	H30	開示施設数		14	14	15	18	18	17	開示件数(累計)		9,848	12,424	15,814	19,795	23,818	28,732	参照施設数		175	208	194	141	134	126	病院		14	17	17	13	14	13	診療所		99	122	104	76	78	76	保険薬局		53	57	59	40	31	27	訪問看護ステーション		8	11	12	10	9	8	介護福祉施設		1	1	2	2	2	2		
○ふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル (単位:件)																																																																																											
		H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																				
開示施設数		14	14	15	18	18	17																																																																																				
開示件数(累計)		9,848	12,424	15,814	19,795	23,818	28,732																																																																																				
参照施設数		175	208	194	141	134	126																																																																																				
病院		14	17	17	13	14	13																																																																																				
診療所		99	122	104	76	78	76																																																																																				
保険薬局		53	57	59	40	31	27																																																																																				
訪問看護ステーション		8	11	12	10	9	8																																																																																				
介護福祉施設		1	1	2	2	2	2																																																																																				
							<table><tr><th colspan="7">○OMRI、CTの共同利用 (単位:件)</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>CT</td><td></td><td>833</td><td>762</td><td>815</td><td>919</td><td>847</td><td>896</td></tr><tr><td>MRI</td><td></td><td>626</td><td>591</td><td>645</td><td>621</td><td>543</td><td>586</td></tr><tr><td>PET</td><td></td><td>1,635</td><td>1,673</td><td>1,623</td><td>1,429</td><td>905</td><td>834</td></tr></table>				○OMRI、CTの共同利用 (単位:件)									H25	H26	H27	H28	H29	H30	CT		833	762	815	919	847	896	MRI		626	591	645	621	543	586	PET		1,635	1,673	1,623	1,429	905	834																																										
○OMRI、CTの共同利用 (単位:件)																																																																																											
		H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																				
CT		833	762	815	919	847	896																																																																																				
MRI		626	591	645	621	543	586																																																																																				
PET		1,635	1,673	1,623	1,429	905	834																																																																																				
(3) 社会的な要請への協力 県立病院が有する人材や知見を提供し、鑑定、調査、講師派遣など社会的な要請に積極的に協力すること。		(3) 社会的な要請への協力 公的機関からの医療に係る鑑定や調査、講師派遣等の社会的な要請に対し、引き続き柔軟に対応していく。		(3) 社会的な要請への協力 こころの医療センターでは、医療観察法の鑑定医を有する病院として鑑定の要請に対応している。また、3病院ともに、医師や看護師が大学や出前講座・研修の講師を務め、社会的要請に応じている。			<table><tr><th colspan="7">○医療観察法稼働状況 (単位:床・%)</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>病床数(床)</td><td></td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td></tr><tr><td>病床利用率(%)</td><td></td><td>94.1</td><td>97.3</td><td>97.4</td><td>99.1</td><td>96.9</td><td>96.0</td></tr></table>				○医療観察法稼働状況 (単位:床・%)									H25	H26	H27	H28	H29	H30	病床数(床)		12	12	12	12	12	12	病床利用率(%)		94.1	97.3	97.4	99.1	96.9	96.0																																																		
○医療観察法稼働状況 (単位:床・%)																																																																																											
		H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																				
病床数(床)		12	12	12	12	12	12																																																																																				
病床利用率(%)		94.1	97.3	97.4	99.1	96.9	96.0																																																																																				
							<table><tr><th colspan="7">○医療観察法による鑑定入院受入実績 (単位:件)</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr><tr><td>こころ</td><td></td><td>6</td><td>10</td><td>7</td><td>9</td><td>12</td><td>4</td></tr></table>				○医療観察法による鑑定入院受入実績 (単位:件)									H25	H26	H27	H28	H29	H30	こころ		6	10	7	9	12	4																																																										
○医療観察法による鑑定入院受入実績 (単位:件)																																																																																											
		H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																				
こころ		6	10	7	9	12	4																																																																																				

第2期中期目標		第2期中期計画		第2期業務実績・評価																																					
5 災害等における医療救護 県民の安心・安全を守るため、医療救護活動の拠点機能を担うとともに、災害医療チームを派遣するなど医療救護に取り組むこと。		5 災害等における医療救護 地震などによる大規模災害の発生が危惧される静岡県 の県立病院として、災害等への日頃からの備えを進め、発生時には静岡県医療救護計画等に基づき、医療救護活動に従事する。		5 災害等における医療救護 平成28年度の熊本地震では、災害派遣医療チームのDMA Tや災害派遣精神医療チームのD P A Tが計4回現地に赴き、被災地域での医療救護活動に従事した。3病院ともに第2期中期目標期間を通して各種訓練や研修を実施し又はこれに参加することで職員の意識を高め、設備面においても先端医学棟内に災害対策本部が整備されるなど、医療救護体制の充実・強化が図られている。																																					
(1) 医療救護活動の拠点機能 災害等における本県の医療救護活動の拠点機能を担うこと。特に、県立総合病院は、基幹災害拠点病院として、県内の災害時医療の中心的役割を果たすことができるよう機能強化を図ること。また、県立こころの医療センターは災害時における精神医療分野の、県立こども病院は災害時における小児医療分野の、それぞれにおける基幹的役割を果たすよう、日頃の備えに努めること		(1) 医療救護活動の拠点機能 日頃から実戦的な災害医療訓練を定期的に開催するなど、医療救護活動の拠点となる病院としての機能を維持向上していくとともに、災害等の発生時には重篤患者の受入れ、県内外DMA T（災害派遣医療チーム）・D P A T（災害派遣精神医療チーム）との連携など求められる機能を発揮する。特に、県立総合病院は基幹災害拠点病院として県内の災害医療の中心的役割を、県立こころの医療センター及び県立こども病院は、それぞれの分野で基幹的役割を果たすことができるよう体制整備に取り組む。		(1) 医療救護活動の拠点機能 総合病院は基幹災害拠点病院として県の中心的役割を果たすため、東日本大震災以降の国の施策の見直しなどを反映した災害対応マニュアルに基づき訓練を実施するとともに、業務継続計画（B C P）を策定した。また、平成29年度に先端医学棟内に災害対策本部を整備し体制強化を図り、平成30年10月には県から原子力災害拠点病院の指定を受けた。 こころの医療センターでは、災害拠点精神科病院を担っていくため各種訓練・研修等に参加している。平成26年8月には、他府県の7精神科病院との間で、地震や台風等の災害時における自治体精神科病院の相互支援に関する協定を締結した。 こども病院では、平成29年3月に「広域災害時相互支援に関する協定書」を小児医療機関34施設と締結し、大規模災害時の情報共有や後方支援の充実が図られた。																																					
(2) 他県等の医療救護への協力 他県等の大規模災害等においても、災害医療チームを派遣するなど、積極的に医療救護に協力すること。		(2) 他県等の医療救護への協力 災害時医療救護派遣マニュアルに基づき、速やかに医療チームを派遣できるよう定期的な要員訓練や、マニュアルの点検を行う。		(2) 他県等の医療救護への協力 県総合防災訓練やD P A T政府訓練等に定期的に参加している。平成28年度の熊本地震の際には、DMA TとD P A Tが計4回派遣され、現地で医療救護活動に従事した。 D P A Tについては、こころの医療センターとこども病院の混成チームを含む計2チームの「心のケアチーム」を現地に派遣し、精神科医療における支援を行ったほか、平成30年度には、北海道胆振東部地震における国のD P A T事務局に2人を派遣し、本部機能を担う業務に協力した。				<table><tr><td colspan="7">ODMAT訓練回数</td><td colspan="2">(単位:回)</td></tr><tr><td></td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>訓練</td><td>—</td><td>7</td><td>6</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr></table>			ODMAT訓練回数							(単位:回)			H25	H26	H27	H28	H29	H30					訓練	—	7	6	8	8	8				
ODMAT訓練回数							(単位:回)																																		
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																			
訓練	—	7	6	8	8	8																																			

第2期中期目標		第2期中期計画		第2期業務実績・評価																																																																																																
第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項 医療の質の向上を目指して、地方独立行政法人制度の特徴を最大限に活かし、業務運営の改善及び効率化に努め、生産性の向上を図ること。		第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 業務運営に関しては、医療の質の向上のため、適切な職員配置や組織づくりに努めるとともに、業務改善への職員の意欲を高め、効率的な業務運営の実現を図る。		Ⅱ 業務運営の改善及び効率化に関する事項 未収金の回収率改善、適正な在庫管理や価格調査・価格交渉等による診療材料費や薬品費、医療機器等のコスト削減、施設基準の維持・新規取得・ランクアップによる収入確保など、経営面にプラスとなる取組が進められている。また、複数病院での一括契約や複数年契約を進めるとともに、委託業者に対してはモニタリング制度を導入し、コスト削減だけでなく業務の質の維持・向上も図られている。さらに、職員による業務改善運動への取組についても、第2期中期目標期間を通して積極的に実施されている。																																																																																																
1 簡素で効率的な組織づくり 医療を取り巻く環境の変化とそのスピードに迅速かつ的確に対応するため、簡素で効率的な組織体制を確立すること。		1 簡素で効率的な組織づくり 医療環境の変化や県民の医療ニーズに的確に応じられるよう簡素で効率的な組織づくりを進めるとともに、適時適切な意思決定ができる組織運営に努める。		1 簡素で効率的な組織づくり 毎月の理事会及び運営会議を通して機構内の情報共有が図られている。また、平成26年度から看護師監督者層を対象として試行を開始した勤務成績評価制度も、対象者を順次拡大した。平成29年度には、平成30年度からの導入に向け職員組合と合意し、試行を経て令和元年度から本格的に実施を開始する予定である。																																																																																																
2 効率的な業務運営の実現 県立病院が有する医療資源の有効活用や業務の見直しを常に行い、効果的で効率的な業務運営の実現を図ること。		2 効率的な業務運営の実現 県立病院が有する人的、物的等医療資源を有効に活用するため、常に効率的な業務運営に取り組むとともに、経営情報を共有し職員の経営意識の醸成を図る。 ・各職員が専門性を十分に発揮できるよう体制を整備するとともに、業務量に応じた柔軟な職員配置に努める。 ・診療報酬など収入の適正な確保を図るとともに、業務の内容に応じた多様な契約手法の活用や事務の効率化などによるコスト縮減に取り組み、効率的な業務運営に努める。 ・常に経営情報を把握するとともに、適時適切な措置を講じられるよう体制を整備する。また、経営情報を職員が共有するなど、職員全員の経営意識の向上に努める。		2 効率的な業務運営の実現 平成28年度からアソシエイトの職員区分の採用を開始し、有期職員を正規雇用へ登用する仕組みを設けることで優秀な人材の確保に努めている。 医療費の未収金対策では、平成24年度に回収業務の委託先を弁護士法人に改めたことにより、回収率の大幅な改善が認められる。診療材料費については、平成26年度から物品・物流の包括的管理業務委託であるSPDを導入し物品の一元管理による在庫量の適正管理や3病院での品目共通化、安価な材料への切替えに積極的に取り組んでいる。平成29年9月には、共同購入組織である一般社団法人日本ホスピタルアライアンスに加盟し、より一層の診療材料費の低減を図った。また、委託契約においては複数病院一括契約や複数年契約により委託費の節減を図るとともに、モニタリング制度を導入し、業務の質の維持・向上を促している。 毎月の理事会及び運営会議において、月次決算を前年度と比較して報告するなど、経営状況の的確な把握に努めている。		○未収金回収率の推移 (単位: %) <table><tr><td></td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td></tr><tr><td>回収率</td><td>45.4%</td><td>59.0%</td><td>65.2%</td><td>72.0%</td><td>72.6%</td><td>82.5%</td></tr></table> ○診療材料コスト縮減実績 (単位: 千円) <table><tr><td></td><td>25年度</td><td>26年度</td><td>27年度</td><td>28年度</td><td>29年度</td><td>30年度</td></tr><tr><td></td><td>実績</td><td>実績</td><td>実績</td><td>実績</td><td>実績</td><td>実績</td></tr><tr><td>総 合</td><td>2,159</td><td>4,314</td><td>68,499</td><td>34,307</td><td>27,923</td><td>85,869</td></tr><tr><td>こころ</td><td>90</td><td>0</td><td>641</td><td>107</td><td>446</td><td>95</td></tr><tr><td>こども</td><td>2,422</td><td>19,581</td><td>6,707</td><td>8,320</td><td>6,182</td><td>15,458</td></tr><tr><td>合 計</td><td>4,671</td><td>23,895</td><td>75,847</td><td>42,734</td><td>34,551</td><td>101,422</td></tr></table>						H25	H26	H27	H28	H29	H30	回収率	45.4%	59.0%	65.2%	72.0%	72.6%	82.5%		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		実績	実績	実績	実績	実績	実績	総 合	2,159	4,314	68,499	34,307	27,923	85,869	こころ	90	0	641	107	446	95	こども	2,422	19,581	6,707	8,320	6,182	15,458	合 計	4,671	23,895	75,847	42,734	34,551	101,422																																		
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																														
回収率	45.4%	59.0%	65.2%	72.0%	72.6%	82.5%																																																																																														
	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度																																																																																														
	実績	実績	実績	実績	実績	実績																																																																																														
総 合	2,159	4,314	68,499	34,307	27,923	85,869																																																																																														
こころ	90	0	641	107	446	95																																																																																														
こども	2,422	19,581	6,707	8,320	6,182	15,458																																																																																														
合 計	4,671	23,895	75,847	42,734	34,551	101,422																																																																																														
3 事務部門の専門性の向上 事務部門において、病院特有の事務に精通した職員を確保及び育成することにより、専門性の向上を図ること。		3 事務部門の専門性の向上 経営管理機能を強化するため、引き続き法人固有の事務職員を採用するとともに、専門性の向上に計画的に取り組む。併せて、急速な経営環境の変化にも迅速に対応できるよう病院運営や医療事務等に精通した人材の確保に努める。		3 事務部門の専門性の向上 事務部門の専門性を向上させるため、診療情報管理機能の強化を目的として、診療情報管理士の資格取得支援制度を設けている。医事委託業務の精度低下がモニタリング結果にも現れていることから、平成30年6月から、入院会計業務の段階的な内制化を進め、精度の向上と収益の改善を図っている。		○診療情報管理士資格取得状況 (単位: 人) <table><tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2">25年度</td><td colspan="2">26年度</td><td colspan="2">27年度</td><td colspan="2">28年度</td><td colspan="2">29年度</td><td colspan="2">30年度</td></tr><tr><td>資格取得者</td><td>専門課程修了者</td><td>資格取得者</td><td>専門課程修了者</td><td>資格取得者</td><td>専門課程修了者</td><td>資格取得者</td><td>専門課程修了者</td><td>資格取得者</td><td>専門課程修了者</td><td>資格取得者</td><td>専門課程修了者</td></tr><tr><td>総 合</td><td>3</td><td>11</td><td>6</td><td>13</td><td>6</td><td>13</td><td>5</td><td>11</td><td>6</td><td>10</td><td>7</td><td>10</td></tr><tr><td>こころ</td><td>1</td><td></td><td>1</td><td></td><td>1</td><td></td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>3</td></tr><tr><td>こども</td><td></td><td>5</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>本 部</td><td></td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>4</td><td>18</td><td>10</td><td>18</td><td>10</td><td>18</td><td>11</td><td>17</td><td>12</td><td>17</td><td>12</td><td>15</td></tr></table> ※ 専門課程修了者: 資格試験受験資格を有する者						25年度		26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	総 合	3	11	6	13	6	13	5	11	6	10	7	10	こころ	1		1		1		1	1	1	2	1	3	こども		5	2	4	2	4	3	4	3	4	2	2	本 部		2	1	1	1	1	2	1	2	1	2		計	4	18	10	18	10	18	11	17	12	17	12	15
	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度			30年度																																																																																								
	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者																																																																																								
総 合	3	11	6	13	6	13	5	11	6	10	7	10																																																																																								
こころ	1		1		1		1	1	1	2	1	3																																																																																								
こども		5	2	4	2	4	3	4	3	4	2	2																																																																																								
本 部		2	1	1	1	1	2	1	2	1	2																																																																																									
計	4	18	10	18	10	18	11	17	12	17	12	15																																																																																								
4 業務改善に不断に取り組む組織風土の醸成 業務改善に向けて、職員の意欲を高め、積極的な参画を促すなど、継続的に業務改善へ取り組む組織風土を醸成すること。		4 業務改善に不断に取り組む組織風土の醸成 業務の改善改革への取組を奨励し、その活動を積極的に評価するとともに、職員の意見が反映されやすい風通しの良い組織運営を進めるなど、職員の意欲が高い活気に溢れた病院づくりに取り組む。		4 業務改善に不断に取り組む組織風土の醸成 業務改善運動の取組内容は機構内のシステムで共有されており、堅調に増加している。県のひとり一改革運動や内閣官房において表彰される事例も出ている。平成29年度には国が募集した薬剤耐性対策普及啓発活動において、こども病院の抗菌薬適正使用チームの取組が表彰された。		○業務改善運動推進制度実績件数 (単位: 件) <table><tr><td></td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td></tr><tr><td>総 合</td><td>39</td><td>49</td><td>46</td><td>43</td><td>80</td><td>72</td></tr><tr><td>こころ</td><td>30</td><td>12</td><td>34</td><td>36</td><td>29</td><td>24</td></tr><tr><td>こども</td><td>46</td><td>54</td><td>53</td><td>71</td><td>50</td><td>34</td></tr><tr><td>本 部</td><td>15</td><td>12</td><td>11</td><td>16</td><td>19</td><td>10</td></tr><tr><td>計</td><td>130</td><td>127</td><td>144</td><td>166</td><td>178</td><td>140</td></tr></table>						H25	H26	H27	H28	H29	H30	総 合	39	49	46	43	80	72	こころ	30	12	34	36	29	24	こども	46	54	53	71	50	34	本 部	15	12	11	16	19	10	計	130	127	144	166	178	140																																																
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																														
総 合	39	49	46	43	80	72																																																																																														
こころ	30	12	34	36	29	24																																																																																														
こども	46	54	53	71	50	34																																																																																														
本 部	15	12	11	16	19	10																																																																																														
計	130	127	144	166	178	140																																																																																														

第2期中期目標	第2期中期計画	第2期業務実績・評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
第4 財務内容の改善に関する事項 業務運営の改善及び効率化を進めるなどして、第2期中期目標期間を累計した損益計算において、経常収支比率を100%以上とすること。 業務運営に当たっては、日頃から経営状況を的確に把握するとともに、社会保障制度の見直しや診療報酬の改定など、病院経営に大きく関わる環境変化に対しても適切な対応を図ること。これら取組を通じて、中長期的な病院運営の健全化や経営基盤の強化を図ること。	第4 予算、収支計画及び資金計画 「第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」で定めた計画を確実に実施することにより、業務運営の改善及び効率化を進めるなどして、第2期中期目標期間を計した損益計算において、経常収支比率を100%以上とすることを目指す。 業務運営に当たっては、日頃から経営状況を的確に把握するとともに、社会保障制度の見直しや診療報酬の改定など、病院経営に大きく関わる環境変化に対しても適切な対応を図る。これら取組を通じて、中長期的な病院運営の健全化や経営基盤の強化を図る。	Ⅲ 財務内容の改善に関する事項 法人化初年度から経常収支は黒字を継続しており、第2期中期目標期間においても、3病院全てで毎年度黒字を達成し、中期目標で示した「5年間累計の経常収支比率100%以上」を達成した。 今後も、機構においては医業収支比率や給与費対医業収支比率等の改善など、財務内容の更なる健全化に努めるとともに、先端医学棟の開棟に伴う、多額の設備投資による減価償却費や人件費の増加が見込まれることから、経営状況に与える影響を注視していく必要がある。 また、今後予定される消費税率の引上げは病院経営に与える影響が大きいことから、診療材料費等の費用面の見直しについても引き続き留意する必要がある。 <table><tr><td colspan="7">○財務状況 ＜総合病院＞</td></tr><tr><td></td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td></tr><tr><td>経常収支</td><td>1,763,878</td><td>474,015</td><td>590,693</td><td>125,971</td><td>148,743</td><td>250,640</td></tr><tr><td>経常収支比率</td><td>107.9</td><td>101.9</td><td>102.2</td><td>100.4</td><td>100.5</td><td>100.0</td></tr><tr><td>医業収支比率</td><td>95.4</td><td>92.1</td><td>92.9</td><td>91.7</td><td>92.5</td><td>92.9</td></tr><tr><td>給与費対医業収益比率</td><td>47.4</td><td>48.0</td><td>48.6</td><td>49.8</td><td>48.5</td><td>47.4</td></tr><tr><td>材料費対医業収益比率</td><td>31.4</td><td>35.3</td><td>35.8</td><td>36.6</td><td>36.0</td><td>36.0</td></tr><tr><td colspan="7">＜こころの医療センター＞</td></tr><tr><td></td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td></tr><tr><td>経常収支</td><td>393,955</td><td>341,510</td><td>271,088</td><td>359,516</td><td>333,270</td><td>332,799</td></tr><tr><td>経常収支比率</td><td>116.2</td><td>113.9</td><td>111.0</td><td>114.2</td><td>113.2</td><td>112.9</td></tr><tr><td>医業収支比率</td><td>68.3</td><td>68.6</td><td>65.4</td><td>69.8</td><td>67.9</td><td>68.1</td></tr><tr><td>給与費対医業収益比率</td><td>97.1</td><td>96.2</td><td>100.7</td><td>95.3</td><td>96.9</td><td>97.1</td></tr><tr><td>材料費対医業収益比率</td><td>6.6</td><td>6.5</td><td>7.0</td><td>6.5</td><td>6.6</td><td>7.1</td></tr><tr><td colspan="7">＜こども病院＞</td></tr><tr><td></td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td></tr><tr><td>経常収支</td><td>981,564</td><td>366,090</td><td>320,329</td><td>616,764</td><td>361,466</td><td>415,361</td></tr><tr><td>経常収支比率</td><td>108.5</td><td>103.1</td><td>102.7</td><td>105.3</td><td>103.1</td><td>103.4</td></tr><tr><td>医業収支比率</td><td>77.7</td><td>74.7</td><td>74.4</td><td>76.8</td><td>74.6</td><td>75.7</td></tr><tr><td>給与費対医業収益比率</td><td>70.9</td><td>76.0</td><td>79.9</td><td>77.6</td><td>79.4</td><td>76.5</td></tr><tr><td>材料費対医業収益比率</td><td>26.1</td><td>25.3</td><td>23.8</td><td>23.3</td><td>23.4</td><td>25.1</td></tr><tr><td colspan="7">＜機構全体＞</td></tr><tr><td></td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td></tr><tr><td>経常収支</td><td>2,803,655</td><td>1,181,615</td><td>1,182,110</td><td>1,102,251</td><td>843,479</td><td>998,800</td></tr><tr><td>経常収支比率</td><td>107.6</td><td>103.0</td><td>102.9</td><td>102.6</td><td>101.9</td><td>102.2</td></tr><tr><td>医業収支比率</td><td>88.0</td><td>85.4</td><td>85.9</td><td>86.4</td><td>86.4</td><td>86.9</td></tr><tr><td>給与費対医業収益比率</td><td>57.2</td><td>57.7</td><td>58.7</td><td>58.7</td><td>57.8</td><td>56.3</td></tr><tr><td>材料費対医業収益比率</td><td>30.0</td><td>31.2</td><td>31.5</td><td>31.9</td><td>31.8</td><td>32.2</td></tr><tr><td>資金残高</td><td>9,582</td><td>7,438</td><td>8,699</td><td>11,613</td><td>10,322</td><td>13,726</td></tr><tr><td colspan="7">○経営状況指標（H29実績ベース）</td></tr><tr><td></td><td>経常収支比率</td><td>医業収支比率</td><td>給与費対医業収支比</td><td>材料費対医業収支比</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>一般病院（500床以上）</td><td>99.7</td><td>92.8</td><td>50.2</td><td>27.3</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>精神科病院</td><td>100.2</td><td>66.8</td><td>94.3</td><td>7.4</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>小児専門病院</td><td>102.0</td><td>78.6</td><td>69.4</td><td>24.1</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="7">※一般病院・精神科病院は総務省『H29公営企業年鑑』より</td></tr><tr><td colspan="7">※小児専門病院は総務省「病院経営分析比較表」より（全国の小児専門病院11病院平均）</td></tr><tr><td colspan="7">※日本小児総合医療施設協議会「小児総合医療施設医療機能調査票（平成29年度調査集計）」</td></tr><tr><td colspan="7">○年度末借入残高</td></tr><tr><td></td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td></tr><tr><td>移行前地方債償還債務</td><td>23,072</td><td>21,383</td><td>19,744</td><td>18,114</td><td>16,494</td><td>15,120</td></tr><tr><td>長期借入金</td><td>8,401</td><td>10,548</td><td>12,746</td><td>18,256</td><td>26,176</td><td>28,690</td></tr><tr><td>合計</td><td>31,473</td><td>31,931</td><td>32,490</td><td>36,370</td><td>42,670</td><td>43,810</td></tr></table>	○財務状況 ＜総合病院＞								H25	H26	H27	H28	H29	H30	経常収支	1,763,878	474,015	590,693	125,971	148,743	250,640	経常収支比率	107.9	101.9	102.2	100.4	100.5	100.0	医業収支比率	95.4	92.1	92.9	91.7	92.5	92.9	給与費対医業収益比率	47.4	48.0	48.6	49.8	48.5	47.4	材料費対医業収益比率	31.4	35.3	35.8	36.6	36.0	36.0	＜こころの医療センター＞								H25	H26	H27	H28	H29	H30	経常収支	393,955	341,510	271,088	359,516	333,270	332,799	経常収支比率	116.2	113.9	111.0	114.2	113.2	112.9	医業収支比率	68.3	68.6	65.4	69.8	67.9	68.1	給与費対医業収益比率	97.1	96.2	100.7	95.3	96.9	97.1	材料費対医業収益比率	6.6	6.5	7.0	6.5	6.6	7.1	＜こども病院＞								H25	H26	H27	H28	H29	H30	経常収支	981,564	366,090	320,329	616,764	361,466	415,361	経常収支比率	108.5	103.1	102.7	105.3	103.1	103.4	医業収支比率	77.7	74.7	74.4	76.8	74.6	75.7	給与費対医業収益比率	70.9	76.0	79.9	77.6	79.4	76.5	材料費対医業収益比率	26.1	25.3	23.8	23.3	23.4	25.1	＜機構全体＞								H25	H26	H27	H28	H29	H30	経常収支	2,803,655	1,181,615	1,182,110	1,102,251	843,479	998,800	経常収支比率	107.6	103.0	102.9	102.6	101.9	102.2	医業収支比率	88.0	85.4	85.9	86.4	86.4	86.9	給与費対医業収益比率	57.2	57.7	58.7	58.7	57.8	56.3	材料費対医業収益比率	30.0	31.2	31.5	31.9	31.8	32.2	資金残高	9,582	7,438	8,699	11,613	10,322	13,726	○経営状況指標（H29実績ベース）								経常収支比率	医業収支比率	給与費対医業収支比	材料費対医業収支比			一般病院（500床以上）	99.7	92.8	50.2	27.3			精神科病院	100.2	66.8	94.3	7.4			小児専門病院	102.0	78.6	69.4	24.1			※一般病院・精神科病院は総務省『H29公営企業年鑑』より							※小児専門病院は総務省「病院経営分析比較表」より（全国の小児専門病院11病院平均）							※日本小児総合医療施設協議会「小児総合医療施設医療機能調査票（平成29年度調査集計）」							○年度末借入残高								H25	H26	H27	H28	H29	H30	移行前地方債償還債務	23,072	21,383	19,744	18,114	16,494	15,120	長期借入金	8,401	10,548	12,746	18,256	26,176	28,690	合計	31,473	31,931	32,490	36,370	42,670	43,810
○財務状況 ＜総合病院＞																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
経常収支	1,763,878	474,015	590,693	125,971	148,743	250,640																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
経常収支比率	107.9	101.9	102.2	100.4	100.5	100.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
医業収支比率	95.4	92.1	92.9	91.7	92.5	92.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
給与費対医業収益比率	47.4	48.0	48.6	49.8	48.5	47.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
材料費対医業収益比率	31.4	35.3	35.8	36.6	36.0	36.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
＜こころの医療センター＞																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
経常収支	393,955	341,510	271,088	359,516	333,270	332,799																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
経常収支比率	116.2	113.9	111.0	114.2	113.2	112.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
医業収支比率	68.3	68.6	65.4	69.8	67.9	68.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
給与費対医業収益比率	97.1	96.2	100.7	95.3	96.9	97.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
材料費対医業収益比率	6.6	6.5	7.0	6.5	6.6	7.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
＜こども病院＞																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
経常収支	981,564	366,090	320,329	616,764	361,466	415,361																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
経常収支比率	108.5	103.1	102.7	105.3	103.1	103.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
医業収支比率	77.7	74.7	74.4	76.8	74.6	75.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
給与費対医業収益比率	70.9	76.0	79.9	77.6	79.4	76.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
材料費対医業収益比率	26.1	25.3	23.8	23.3	23.4	25.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
＜機構全体＞																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
経常収支	2,803,655	1,181,615	1,182,110	1,102,251	843,479	998,800																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
経常収支比率	107.6	103.0	102.9	102.6	101.9	102.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
医業収支比率	88.0	85.4	85.9	86.4	86.4	86.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
給与費対医業収益比率	57.2	57.7	58.7	58.7	57.8	56.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
材料費対医業収益比率	30.0	31.2	31.5	31.9	31.8	32.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
資金残高	9,582	7,438	8,699	11,613	10,322	13,726																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○経営状況指標（H29実績ベース）																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	経常収支比率	医業収支比率	給与費対医業収支比	材料費対医業収支比																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
一般病院（500床以上）	99.7	92.8	50.2	27.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
精神科病院	100.2	66.8	94.3	7.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
小児専門病院	102.0	78.6	69.4	24.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
※一般病院・精神科病院は総務省『H29公営企業年鑑』より																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
※小児専門病院は総務省「病院経営分析比較表」より（全国の小児専門病院11病院平均）																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
※日本小児総合医療施設協議会「小児総合医療施設医療機能調査票（平成29年度調査集計）」																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
○年度末借入残高																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
移行前地方債償還債務	23,072	21,383	19,744	18,114	16,494	15,120																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
長期借入金	8,401	10,548	12,746	18,256	26,176	28,690																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
合計	31,473	31,931	32,490	36,370	42,670	43,810																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
第5 その他業務運営に関する重要事項 県立病院が県内医療機関の模範的役割を果たすため、法令等を遵守し社会規範を尊重するとともに、法人運営の透明性の確保に努め、業務内容や業務改善等の情報発信に積極的に取り組むこと。また、県民の医療ニーズの変化や医療技術の進展など、環境の変化に対応し、必要に応じ、計画等の見直しを行うこと。		Ⅳ その他業務運営に関する重要事項 法令等の遵守に関して、社会的信用を損なう事件が発生したため、今後より一層の法令遵守と適正な対応、県民への情報発信に努めていく必要がある。																																																																																																																																																																																																																																																																																																						